

令和4年度

事業計画・予算書

社会福祉法人
世田谷区社会福祉協議会

目次

(事業計画)

令和4年度運営方針	1
主要事業計画	
社会福祉事業区分	
I 地域福祉推進事業拠点区分	
1 法人運営事業サービス区分	
(1) 組織運営事業	4
(2) 企画研究・広報事業	5
2 地域福祉事業サービス区分	
(1) 地区社協活動支援事業	6
(2) 地域社協活動事業	7
(3) 地域支えあい活動支援事業	8
(4) 福祉活動団体助成事業	10
(5) 地域福祉人材育成事業	11
(6) 日常生活支援事業	12
(7) 子育て支援事業	14
(8) 障害者支援事業	16
(9) 歳末たすけあい運動事業	18
II 生活自立支援事業拠点区分	
1 生活困窮者自立相談支援事業サービス区分	
(1) 生活困窮者自立支援事業	19
(2) 生活福祉資金貸付事務事業	23
2 貸付金等事業サービス区分	
(1) 貸付金事業	24
III 権利擁護事業拠点区分	
1 成年後見推進事業サービス区分	
(1) あんしん事業	25
(2) 成年後見制度利用支援事業	25
(3) 法人による成年後見事業	28

収益事業区分

I 自動販売機設置事業拠点区分

1 自動販売機設置事業サービス区分

(1) 自動販売機設置事業……………31

(予 算)

予算書について……………33

令和4年度 資金収支予算総括表（法人：世田谷区社会福祉協議会）……………35

令和4年度 資金収支予算（事業：社会福祉事業）……………39

令和4年度 資金収支予算（拠点：地域福祉推進事業）……………43

令和4年度 資金収支予算（拠点：生活自立支援事業）……………51

令和4年度 資金収支予算（拠点：権利擁護事業）……………57

令和4年度 資金収支予算（事業：自動販売機設置事業）
（拠点：自動販売機設置事業）……………59

令和4年度事業計画

令和4年度運営方針

1 コロナ禍と地域福祉活動

新型コロナウイルス感染症の世界的な大流行（パンデミック）は2年以上が経過しましたが、変異株による感染拡大の波が繰り返され、未だ収束の見込みは立っていません。

コロナ禍においては、人と人が互いに距離を取り、接触する機会を減らすことが求められ、外出や会食等の自粛が広がりました。自宅に閉じこもり、人との交流や社会参加の機会が減る中で、社会的な孤立が問題になってきており、国は2月、コロナ禍で深刻化する孤独・孤立の問題に対し、内閣官房に「孤独・孤立対策担当室」を新設しました。

地域福祉活動は、社会的な孤立を防ぐとともに住民が心身の健康を保つために大変重要なものです。世田谷区では多様な地域福祉活動が行われており、本会としては、今後とも地域のつながりが途切れないよう、住民の地域福祉活動を支援してまいります。

また、コロナ禍では、経済活動が制限されたため仕事を失ったり収入が減少したりする方が増え、生活困窮の問題も深刻化しています。

子ども食堂は、食の支援が必要なお子さんに食事を提供する地域福祉活動で、多世代交流の場にもなっています。子ども食堂は、皆で集まって会食をすることが難しくなりましたが、弁当や食品を配布するなどの取り組みも行われています。

一方、子ども食堂を応援する動きも活発になっており、本会には、子ども食堂の支援を目的とした寄付金や食品が多数寄せられています。

コロナ禍により、孤独・孤立や子どもの貧困といった問題は深刻化していますが、本会では、地域福祉活動の意義をしっかりと認識し、各活動を支援してまいります。

2 セーフティネット機能の発揮

コロナ禍による経済活動の制限や自粛により、非正規雇用者を中心に経済的な問題が深刻化しています。本会では、生活福祉資金（特例貸付）や住居確保給付金の受付を行う中で厳しい生活状況をお聞きし、必要に応じて生活保護の窓口の紹介や応急貸付金、食の支援等を行っています。

生活福祉資金（特例貸付）は令和4年6月末で終了予定ですが、今後も生活や経済的な課題を抱えた方からの相談ニーズは高いことが予想され、世田谷区や関係機関とも連携しながら適切に取り組んでまいります。

こうした生活困窮に関する相談支援のみならず、住民の支えあい活動や子育て家庭への支援、福祉の相談窓口、権利擁護事業など、本会の事業は、住民が地域で安心して暮らしていくために重要なセーフティネット機能を担っております。

このことを職員一同がしっかりと認識し、各事業に取り組んでまいります。

3 新規・拡充事業

(1) 地域福祉推進事業

本会では、中期計画で「食の支援」を重点事業に位置付け、令和3年度は、食の支

援のプラットフォームとなるウェブサイト「せたべる」を開発しました。また、区内の社会福祉法人と連携し、食の支援が必要な方に対して身近な地域で食料提供を行いました。令和4年度は、世田谷区から「食の支援」について職員体制やストックヤード（倉庫）に対する助成が受けられることになりました。本会では、連携推進課に食の支援を包括的に担当する職員を配置して事業を拡充してまいります。

地域福祉コーディネート推進事業（地域資源開発事業）は、まちづくりセンターやあんしんすこやかセンターと連携し、住民や地域の活動団体に協力をいただきながら、地域課題の解決に取り組んできました。令和4年度は、世田谷区からバスの借上げ等について予算化され、「買い物支援」の取り組みを拡充してまいります。

（2）生活自立支援事業

令和4年4月、世田谷区のひきこもり相談窓口「リンク」開設に伴い、ぷらっとホーム世田谷及び分室は三軒茶屋駅の近くに移転します。ぷらっとホーム世田谷では、職員体制を強化し、世田谷区や関係機関（メルクマールせたがや、せたがや若者サポートステーション）と協働し、ひきこもり状態にある方とその家族に寄り添った支援を行ってまいります。

また、コロナ禍に伴う生活福祉資金（特例貸付）は6月末に終了予定ですが、引き続き、生活費や就労などの課題が継続する方の支援に努めてまいります。

なお、生活福祉資金（特例貸付）の償還事務は東京都社会福祉協議会が特例貸付事務センターを設置して行いますが、生活困窮に係る相談など本会への問合せも予想されますので、適切に対応してまいります。

（3）権利擁護事業

令和3年4月から成年後見センターは世田谷区における成年後見制度の中核機関に位置づけられました。令和4年度は、引き続き世田谷区や関係機関等と地域連携ネットワーク会議を開催し、制度の利用促進等について検討を進めるとともに、親族後見を対象としたセミナーの開催や書類作成の支援を行うなど、親族後見人等の支援を強化してまいります。

地域連携ネットワーク会議により、弁護士会や司法書士会、社会福祉士会等の専門職とともに、民生・児童委員、高齢者や障害者の相談事業所、金融機関等とも連携し、成年後見制度を必要とする方が適切に制度につながるよう、取り組んでまいります。

4 社協改革の総括

平成30年度に開始した、①財政の健全化、②組織・事業の見直し、③人材育成 を3本の柱とする社協改革も計画期間は最終年となります。各取組については令和4年度に総括して今後の運営に活かしてまいります。

（1）財政の健全化

令和3年度には、「財政健全化計画」の進捗状況と中期財政見通しの検証を行いました。平成30年度の計画策定以来、3年連続で黒字決算となり、基金・積立金も増加しています。令和3年度分も含めて最終的な総括を行うとともに、令和5年度以降の中

期財政見通しを立て、引き続き、健全な財政運営に努めてまいります。

(2) 組織・事業の見直し

中期事業計画では、①ICTの促進、②食の支援の拡充、③高齢者の居場所づくり、を重点事業としました。ICTの促進は事務事業の効率化だけでなく、コロナ禍において、非接触により人と人とをつなぐ重要な手法となり、引き続き、積極的な活用に取り組んでまいります。

また、社協改革の一環として平成30年度に行った、あんしん事業及びファミリー・サポート・センター事業の地域展開について検証を進めており、検証結果を踏まえて今後の組織体制に反映してまいります。

(3) 人材育成

平成30年度に人材育成計画を策定し、行動指針(十訓)を定めるとともに、CSW機能を中心とした専門研修を進めてきました。また、組織運営の力を向上させるため、職層研修や財務・会計・文書等の研修にも重点をおいて実施してきました。

令和4年度は、これまでの研修について職員アンケート等による評価検証を行い、今後の研修計画に活かしてまいります。

5 令和4年度の予算

令和4年度の当初予算は、収入が1,675,336千円と前年度比6.98%(109,269千円)の増、支出が1,665,647千円で前年度比6.95%(108,200千円)の増となりました。

事業活動の収入が増加した主な要因としては、世田谷区からの補助事業で、食支援の拡充として32,177千円の増、受託事業で、地域資源開発事業のメニューに買い物支援の経費が加わり10,476千円の増、ぷらっとホーム世田谷に「(仮称)ひきこもり相談窓口」の開設・運営にかかる新規事業の経費として37,598千円の増、また、東京都社会福祉協議会からの受託事業である生活福祉資金(特例貸付)の償還支援の経費が35,100千円の増などで受託金は91,319千円の増額となりました。

事業活動の支出が増加した主な要因としては、新規・拡充事業に伴い新規職員の採用などで73,727千円の増、定年退職者が複数人いることから退職金が23,794千円の増などで人件費が97,521千円の増となりました。

事業活動資金収支差額は7,199千円のマイナスとなりますが、退職給付引当資産取崩が増加したことが主な要因です。

なお、基金積立金は令和3年度末で、前年度より82,229千円増の940,604千円となる見込みで、財政状況は、引き続き、健全な状態を維持しております。

■主要事業計画

社会福祉事業区分

1. 地域福祉推進事業拠点区分

1. 法人運営事業サービス区分

※表記にあたって

- ・今年度より、実績の推移を表すため、計画数と実績数を併記することとした。
- ・そのため、前年度までの計画数又は実績数の設定がない事業については、－(バー)で表記している。

(1) 組織運営事業

平成30年度に策定した「世田谷区社会福祉協議会経営改革計画」の最終計画年度にあたり、3つの柱である「財政の健全化」「組織・事業の見直し」「人材育成」の取り組み状況を検証し、今後の運営に活かす。また、ICT化を推進し、住民サービスの向上と事務の効率化を図る。

※ICTとは「Information and Communication Technology (情報通信技術)」の略で、通信技術を活用したコミュニケーションを指します。情報処理だけではなく、インターネットのような通信技術を利用した産業やサービスなどの総称

① 理事会、評議員会等

本会の執行機関としての理事会及び重要事項を決定する評議員会を開催する。また、必要に応じて評議員選任・解任委員会を開催する。

	令和4年度計画	令和3年度計画	令和2年度計画	令和元年度計画
理事会開催回数	3回	4回	3回	4回
評議員会開催回数	3回	3回	3回	3回
評議員選任・解任委員会開催回数	必要に応じて	1回	必要に応じて	1回
	令和4年度実績	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
理事会開催回数	-	-	3回	4回
評議員会開催回数	-	-	3回	3回
評議員選任・解任委員会開催回数	-	-	0回	1回

② 職員研修

「人材育成計画」に基づき、社内研修をはじめ、世田谷区や東京都社会福祉協議会（以下、「東社協」）・全国社会福祉協議会（以下、「全社協」）等の外部研修を活用し、人材育成を進める。社内研修では、コミュニティソーシャルワーク研修や事例検討を通じて、職員の相談支援や地域づくりの専門性を高める。

③ 災害時等緊急対応に向けた体制整備

震災や大雨等の災害時に的確に対応できるよう、事業継続計画（BCP）の更新を行うとともに、世田谷区内の法人や団体等との連携に努める。

④ 苦情解決委員会

本会事業の利用者や住民から寄せられる苦情・意見等に対する改善や対応策を検討する「苦情解決委員会」を開催し、事業の適正な運営とサービスの質の向上を図る。

⑤ 本会の会員会費募集活動

地域福祉活動の貴重な財源である会員会費について、各地区社会福祉協議会(以下、「地区社協」と連携しながら募集活動を行う。

福祉イベントや SNS 等での広報活動を行い、住民や団体・企業等に会員会費の使途や成果を見える化して、本会の事業や活動に対する理解を求めていく。また、本会事業の PR や地域活動への参加等に協力いただける事業者等の拡大を図る。

	令和4年度計画 ^{※1}	令和3年度計画	令和2年度計画	令和元年度計画
会員数	14,000名	39,000名	42,000名	45,500名
会費額	28,000,000円	17,600,000円	41,015,000円	41,454,000円
	令和4年度実績	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
会員数	-	-	6,597名	39,995名
会費額	-	-	17,648,750円	40,016,079円

^{※1} 新型コロナウイルス感染拡大の影響により戸別訪問などが困難な状況にある中で、無理のない募集活動を行うことから、コロナ禍以降の実績を考慮して計画数を設定した。会員数は、会員種別(一般、特別、法人)ごとの実績を考慮した計画数で、会費額は主に法人会員を中心に振込形式により依頼した実績を基に設定

⑥ ICT化の推進に向けた取り組み

新型コロナウイルス感染拡大をきっかけとした、『新しい生活様式』に対応するオンラインによる地域支えあい活動の提案・推進を行う。

Web ツールによる会議や研修を行うとともに、ICT を活用して、社内情報の共有化を図るなど事務の効率化を図る。

(2) 企画研究・広報事業

生活課題を抱えた住民の支援について企画研究を進める。

本会の事業や取り組みを住民にわかりやすく周知するためにホームページのリニューアルを行う。

① 企画研究

長引くコロナ禍による生活困窮や孤独・孤立といった生活課題に対する先駆的な活動について情報収集を行い、本会の事業や活動に活かしていく。

② 広報活動

食支援の情報をまとめたウェブサイト「せたべる」の運用を通して、食支援の見える化を図る。

「社協ガイドブック」、「世田谷区社協ニュース」、「地域社協だより」の他、ホームページや SNS、エフエム世田谷など多様な広報媒体を活用し、地域福祉活動への理解と参画を促す情報の発信を積極的に行う。

2. 地域福祉事業サービス区分

(1) 地区社協活動支援事業

住民、地域の活動団体、事業者等と連携を図り、地域における生活課題の解決に取り組む。

また、長引くコロナ禍による食の支援や買い物困難者への支援など、地域の生活課題の解決に向けた具体的な取り組みを進めていく。

① 地区社協の運営支援

29 の地区社協の事務局を担い、事業やイベントの運営支援、各地区での活動情報の共有化を図り、住民を主体とした福祉のまちづくり活動を支援する。

② 地域福祉コーディネート推進事業（地域資源開発事業）【区受託】

まちづくりセンター・あんしんすこやかセンターと社協地区事務局の三者による連携を基盤として、生活上の課題を抱えた方の相談支援と支えあいによる地域づくりを推進する。

○地域生活課題の解決と地域づくりの推進

- ・生活上の課題を抱えた方の実態把握と孤立などの課題解決に向けた支援
- ・住民等との生活上の課題の共有と解決を目指した地域づくり支援
- ・地区における見守りネットワークの強化・推進
- ・買い物が困難な方の支援〔拡充〕

○生活支援コーディネート機能の発揮《介護保険事業》

- ・地域生活課題の解決に向けた連携会議（協議体）の運営
（全区：第1層協議体、各地区：第2層協議体）
- ・法人・団体、NPO 法人とのネットワークの構築
- ・地域活動の見える化と住民参加の促進

○地域活動の担い手の確保と育成

- ・地区サポーターなど活動の担い手の確保と具体的な活動へのマッチングの拡充

○職員の専門性の向上

- ・組織内連携の強化や支援力の向上を目的とした専門研修の実施

③ 災害福祉サポーターの活動支援（災害対策事業）

日頃からの地域とのつながりをもとに、発災時において、要配慮者等への安否確認やニーズ把握等を行う災害福祉サポーター登録者数を増やす。また、要配慮者と平時からの関わりを作るための研修やマッチング等の機会を設ける。

④ 社会福祉法人等のネットワーク推進事業

世田谷区内に本部のある社会福祉法人による地域公益活動協議会の事務局を担う。生活困窮世帯に対する地域公益活動として、相談支援型フードパントリーの取り組みを進める。また、就労準備支援事業について各法人に協力を求めている。

⑤ 生活サポート NPO 等協議会

世田谷区内の生活支援に関連する NPO 法人の活動団体による協議会の事務局を担い、NPO 法人による生活支援サービスの拡充を目指す。

⑥ 高齢者の居場所づくり事業（「なごみの広場ちとふな」）

千歳温水プール4階健康運動室において、60歳以上のシニア世代を対象に、暮らしに役立つ講座や相談会の開催など、ひとりでも気軽に訪れることができる高齢者の居場所として開設し、仲間づくりや地域活動への参加等を支援する。

	令和4年度計画	令和3年度計画	令和2年度計画	令和元年度計画
開催回数	48回	48回	-	-
	令和4年度実績	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
開催回数	-	-	-	-

（2）地域社協活動事業

地域・地区における住民の創意工夫による活動や先駆的な取り組みの情報提供と共有化を図り、コロナ禍における住民の地域福祉活動を支援する。また、交流会・学習会の開催にあたってはICTの活用を積極的に進める。

① 地域社協福祉推進協議会の運営支援

各地域において、地区社協活動に関する情報や地域福祉を取り巻く状況の共有及び意見交換等を通じ、住民による福祉のまちづくりを推進する。

	令和4年度計画	令和3年度計画	令和2年度計画	令和元年度計画
開催回数	15回	15回	15回	15回
	令和4年度実績	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
開催回数	-	-	15回	10回

※5 地域ごとに年3回開催

② 地域・地区における交流・啓発

地域支えあい活動拠点の利用団体間の交流や、住民による地域福祉活動への参加機会となるよう、地区での懇談会や研修会を実施する。

③ 災害見舞金事業

火災・水害により被災した住民に対し、生活の一助として災害見舞金を支給する。

○火災（全焼、半焼とも） 1世帯につき 10,000円

○水害（床上浸水以上） 1世帯につき 5,000円

(3) 地域支えあい活動支援事業

コロナ禍を踏まえた ICT 活用等による新たな支えあい活動を検討し、提案するとともに、子ども食堂等への食材の提供や、認知症高齢者等の支援に取り組む。また、コロナ禍により急増している地域生活課題等への理解や住民主体による福祉活動について学びの機会を設けていく。

① 地域支えあい活動グループの支援

高齢者、障害者、子育て中の方などの閉じこもりや孤立の防止、交流促進を図るために、「ふれあい・いきいきサロン」等の居場所づくりを支援する。

活動の立ち上げ支援や運営方法などのアドバイス、住民への参加支援や新たな担い手（地区サポーター等）の確保、活動とのマッチングを実施する。

	令和4年度計画	令和3年度計画	令和2年度計画	令和元年度計画
ふれあい・いきいきサロン数	671 団体	660 団体	690 団体	670 団体
(内、子育てサロン数)	93 団体	92 団体	100 団体	100 団体
支えあいミニデイ数	70 団体	68 団体	81 団体	81 団体
	令和4年度実績	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
ふれあい・いきいきサロン数	-	-	637 団体	673 団体
(内、子育てサロン数)	-	-	88 団体	95 団体
支えあいミニデイ数	-	-	67 団体	70 団体

② 子ども食堂運営支援

子どもの食支援や居場所である子ども食堂に対して、運営費等の助成や保険加入などの運営支援、せたがやフードシェア等による食材の提供、世田谷保健所の協力による衛生管理・アレルギー対策などの研修を実施する。

また、団体間の情報交換やネットワークづくりを進めるとともに、子ども食堂リーフレットを適宜更新し、住民への広報活動を行い、子ども食堂に対する理解と支援を広げていく。

	令和4年度計画	令和3年度計画	令和2年度計画	令和元年度計画
運営助成金交付団体数	40 団体	35 団体	33 団体	25 団体
東京都子ども食堂推進補助金交付団体数	40 団体	35 団体	-	-
支えあい活動保険利用団体数	45 団体	40 団体	39 団体	35 団体
せたがやフードドライブ利用団体数	40 団体	38 団体	33 団体	35 団体
	令和4年度実績	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
運営助成金交付団体数	-	-	26 団体	25 団体
東京都子ども食堂推進補助金交付団体数	-	-	-	-
支えあい活動保険利用団体数	-	-	39 団体	35 団体
せたがやフードドライブ利用団体数	-	-	33 団体	35 団体

③ 地域で支える食の支援事業〔拡充〕

食支援情報サイト「せたべる」を通じて、食品寄付の受け入れを増やすとともに、食品保管庫の確保や運搬等の流通体制づくりを行い、生活困窮者や子ども食堂等への食の支援を拡充する。

④ 地域支えあい活動拠点管理

22ヶ所の地域支えあい活動拠点を適切に管理し、支えあい活動団体等が利用しやすい環境を確保する。

⑤ せたがやフードドライブ事業

世田谷区清掃・リサイクル部及び各総合支所と連携し、世田谷区内の各家庭から提供される食材を、子ども食堂等の活動団体に配布する。(食材の内容：米、缶詰類、乾麺等)

	令和4年度計画	令和3年度計画	令和2年度計画	令和元年度計画
配付計画(総量)	6,000 kg	-	-	-
	令和4年度実績	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
配付実績(総量)	-	-	2748.5 kg	1226.95kg

※フードの収集は世田谷区で行うため、食料配布の実績総量のみ表記していたが、今年度より計画数を記載

⑥ 認知症等による行方不明者への支援

利用登録者からの要請に基づき、認知症状のある高齢者等の行方不明時に、住民(協力者として事前登録)へメールを配信し、早期の発見・安全確保に取り組む。

また、認知症高齢者の地域生活を支えるための取り組みについて関係機関と検討する。

メール SOS ネットワーク

	令和4年度計画	令和3年度計画	令和2年度計画	令和元年度計画
協力者数	700名	680名	650名	600名
利用登録者数	100名	90名	75名	75名
	令和4年度実績	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
協力者数	-	-	606名	585名
利用登録者数	-	-	86名	75名

⑦ 地域福祉推進大会

地域福祉の一層の推進を図ることを目的として、福祉活動の紹介や講演等を通じて、地域福祉推進員をはじめとした住民の学びあいの機会として開催する。(年1回開催)

(4) 福祉活動団体助成事業

共同募金等を活用し、福祉活動団体を支援することで、地域福祉活動の推進を図る。

① 地域福祉活動団体助成事業

民間助成金制度等の情報提供や名義使用(本会の後援、協賛)により、地域福祉活動を支援する。また、赤い羽根共同募金を活用した地域福祉活動団体への助成金の交付を通じて、福祉団体の活動を支援する。

(ア) 社会福祉活動団体助成金の交付

福祉団体による活動の拡充を目的として、地域の福祉活動団体に対して事業費の一部を助成する。

	令和4年度計画	令和3年度計画	令和2年度計画	令和元年度計画
助成団体数	13 団体	11 団体	13 団体	11 団体
助成金額	4,948,000 円	3,400,000 円	3,570,000 円	3,280,000 円
	令和4年度実績	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
助成団体数	-	-	8 団体	11 団体
助成金額	-	-	2,810,000 円	3,280,000 円

(イ) 赤い羽根共同募金地域配分金 (B 配分) の配分推せん

社会福祉法人東京都共同募金会の主催による赤い羽根共同募金のうち、世田谷区内で集められた募金を財源として、申請に基づき「世田谷区共同募金配分推せん委員会」を通じて、社会福祉法人東京都共同募金会に対して社会福祉施設や地域福祉活動を行う小規模団体・NPO 団体等の推せんを行う

	令和4年度計画	令和3年度計画	令和2年度計画	令和元年度計画
助成団体数	62 団体	79 団体	77 団体	79 団体
助成金額	5,730,000 円	20,863,000 円	20,863,000 円	20,678,000 円
	令和4年度実績	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
助成団体数	-	-	77 団体	79 団体
助成金額	-	-	20,863,000 円	20,678,000 円

※計画数は、東京都共同募金会に推薦した団体数と申請金額を記載した。

② 民生委員・児童委員との連携

民生委員・児童委員の協力を得て、生活福祉資金の貸付や歳末たすけあい・地域支えあい募金の見舞金の配布等を行う。

(5) 地域福祉人材育成事業

コロナ禍による地域活動への参加機会の減少や孤立の増加などの現状を踏まえ、地域活動への参加を促進する講座の開催など、地域活動へのモチベーションの維持・向上や具体的な活動へのマッチングを進めていく。また、ボランティア保険の加入を促進し、安心して活動に取り組めるよう支援する。

① 地区サポーター

地域活動に興味のある方を地区サポーターとして登録し、地域の支えあい活動や町会・自治会活動、各地区の福祉イベント、生活支援サービス等へのマッチングを通じて、地域福祉活動等への参加を促進する。また、地域・地区を単位とした講座を開催し、新たな担い手の確保・育成を図る。

	令和4年度計画	令和3年度計画	令和2年度計画	令和元年度計画
登録者数	1,550名	1,500名	1,500名	900名
マッチング件数	300件 ^{※1}	-	-	-
	令和4年度実績	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
登録者数	-	-	1,223名	1,120名
マッチング件数	-	-	263件	784件

※1 マッチング件数の計画数値は、令和4年度より記載

② 地区活動入門講座

地区で活動する人材の発掘・育成を目的とした講座を開催し、地区サポーターへの登録を促進するとともに、地域福祉活動等への参加を促進する。(各地域1回実施)

	令和4年度計画	令和3年度計画	令和2年度計画	令和元年度計画
講座開催回数	5回	5回	5回	5回
講座参加人数	延200名	延200名	延200名	延200名
	令和4年度実績	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
講座開催回数	-	-	2回	- ^{※1}
講座参加人数	-	-	23名	-

※1 令和元年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

③ 特技ボランティア

趣味や特技を地域活動などに活かすことのできる住民を特技ボランティアとして登録し、地域支えあい活動や福祉施設などに紹介する。

	令和4年度計画	令和3年度計画	令和2年度計画	令和元年度計画
登録者数	220名	220名	220名	210名
	令和4年度実績	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
登録者数	-	-	158名	229名

④ 福祉学習

地域福祉推進員や地区サポーター等とともに、小・中・高校等での授業や地区イベント等の機会をとらえ、体験型の福祉学習や当事者による講話などを通じて、地域福祉に関する理解・啓発に取り組む。

	令和4年度計画	令和3年度計画	令和2年度計画	令和元年度計画
福祉学習実施回数	50回	75回	75回	75回
福祉学習参加者数	5,000名	6,500名	6,500名	6,000名
福祉用具貸出件数	15件	15件	20件	20件
	令和4年度実績	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
福祉学習実施回数	-	-	40回	77回
福祉学習参加者数	-	-	4,163名	7,704名
福祉用具貸出件数	-	-	5件	15件

⑤ ボランティア保険事務【東社協受託】

福祉イベント・事業や被災地等へのボランティア活動など安心して活動できるよう、保険の加入手続を行う。

手続きに合わせて地区サポーターの登録や他の活動メニューの紹介も行い、広く地域人材の掘り起こしを行う。

	令和4年度計画	令和3年度計画	令和2年度計画	令和元年度計画
ボランティア保険加入人数	10,000名	13,500名	20,100名	20,000名
行事保険加入件数	1,000件	600件	1,400件	1,310件
	令和4年度実績	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
ボランティア保険加入人数	-	-	11,951名	19,579名
行事保険加入件数	-	-	590件	1,582件

(6) 日常生活支援事業

福祉的な支援を必要とする住民に対し、ふれあいサービス（自主事業）、支えあいサービス（区受託事業）を実施する。両事業とも、会員双方の意向確認や安全への配慮に取り組みつつ、日々の生活を支援する。

高齢者の不安解消事業は、行政や事業者等との連携により、終活相談会を開催し、「相談」、「学び」をキーワードに、講座や専門機関による個別相談の機会を提供する。

① ふれあいサービス

高齢者や障害者、産前産後（家族を含む）で生活に支援が必要な方に対し、協力会員として登録した住民が有償で家事支援、生活支援、外出支援を実施する。

地区担当職員が訪問してアセスメントを行い、計画に基づき協力会員を調整し、派遣する。

	令和4年度計画	令和3年度計画	令和2年度計画	令和元年度計画
利用会員数	600名	—	—	—
うち新規利用登録数	175名	—	—	—
協力会員数	600名 ^{※1}	650名	650名	850名
派遣・活動時間数	18,000時間	18,000時間	21,000時間	22,200時間
登録説明会回数	—	—	— ^{※2}	12回
フォローアップ研修回数	2回	2回	2回	2回
	令和4年度実績	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
利用会員数	—	—	681名	1,360名
うち新規利用登録数	—	—	177名	193名
協力会員数	—	—	540名	673名
派遣・活動時間数	—	—	15,394.0時間	20,108.5時間
登録説明会回数	—	—	— ^{※2}	10回
フォローアップ研修回数	—	—	0回	1回

^{※1} 令和4年度の協力会員数は、更新年度(2年に一度)にあたることから登録解除等を見込み計画数減

^{※2} 協力会員登録説明会は、令和2年度から廃止し、随時、窓口での説明・登録に切替

② 支えあいサービス（介護予防・日常生活支援総合事業生活支援サービス）【区受託】

介護保険制度の要支援者等に対し、あんしんすこやかセンターが行う支援計画に基づき、介護予防や自立支援のための家事援助サービスを実施する。

	令和4年度計画	令和3年度計画	令和2年度計画	令和元年度計画
利用者数	80名	60名	40名	65名
協力者数	350名	320名	270名	250名
延べ利用回数	2,832回	2,927回	2,881回	2,340回
	令和4年度実績	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
利用者数	—	—	17名	17名
協力者数	—	—	282名	242名
延べ利用回数	—	—	2,374回	2,044回

③ 高齢者の不安解消事業

高齢者の終活や死後事務に関する手続きやサービスについて、相談や情報提供の機会として終活相談会を開催する。

	令和4年度計画	令和3年度計画	令和2年度計画	令和元年度計画
終活相談会実施回数	2回	2回	2回	2回
	令和4年度実績	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
終活相談会実施回数	—	—	1回	1回

(7) 子育て支援事業

令和3年度より、事業の相談窓口となる地域社協事務所をファミリー・サポート・センターの「支部」と位置付けた。令和4年度は支部組織の強みを活かした身近な地域での支援強化を図る。

利用会員登録はオンライン手続きの導入により利便性が向上した一方、利用会員となる住民と接する機会が少なくなったことから、担当職員のアウトリーチによる登録支援を強化するとともに、関係機関等とネットワークをつくりながら地区担当職員と連携し地域の子育て支援を一層進める。

また、援助会員増加に向けて養成研修のオンライン化を検討、試行するほか、「事前打ち合わせ体験事業」は自主事業から受託事業に切り替え拡充する。

① 世田谷区ファミリー・サポート・センター事業【区受託】

子育ての手助けをしてほしい方（利用会員）と子育ての手助けができる方（援助会員）が、身近な地域において送迎や預かりなど子育ての相互支援ができるよう、相談受付や調整を行う。

	令和4年度計画	令和3年度計画	令和2年度計画	令和元年度計画
利用会員数	12,000名	10,000名	10,300名	9,500名
新規登録利用会員数	1,200名	1,000名	1,000名	2,000名
援助会員数	1,200名	1,120名	1,150名	1,150名
新規登録援助会員数	180名	140名	150名	240名
利用（援助活動）回数	36,000回	45,000回	45,000回	47,000回
利用（援助活動）時間数 ^{※1}	40,000時間	-	-	-
紹介件数	1,200件	1,000件	2,000件	2,500件
アウトリーチ回数 ^{※2}	120回	-	-	-
	令和4年度実績	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
利用会員数	-	-	9,505名	9,787名
新規登録利用会員数	-	-	759名	2,196名
援助会員数	-	-	1,078名	1,098名
新規登録援助会員数	-	-	101名	161名
利用（援助活動）回数	-	-	11,297回	43,299回
利用（援助活動）時間数	-	-	15,538時間	72,849時間
紹介件数	-	-	647件	2,287件
アウトリーチ回数	-	-	-	-

^{※1}利用（援助活動）時間数の計画数は、令和4年度より記載

^{※2}令和4年度より、担当職員（アドバイザー）による訪問活動（事業説明や周知啓発等）数を計画数値化

※令和2年度以降、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、利用内容等に一部制限

② 子育て支援者の育成

子育ての手伝いができる援助会員登録者を増やすために、住民を対象とした研修を年5回実施するほか、援助会員を対象に安全な預かりをするための研修を実施する。

ア 子育て支援者養成研修【区受託】

援助活動に必要な知識や能力を身につけ、質の高い活動が行えるよう、養成研修（6日間・計25時間）を実施する。

〈主な研修科目〉

世田谷区の子育て事情、保育の心・子どもの世話、最近の子育て・親との接し方、障害のある

子への援助、子どもの安全・応急対応（実技）ほか

	令和4年度計画	令和3年度計画	令和2年度計画	令和元年度計画
実施回数	5回	5回	5回	5回
参加者数	180名	360名	340名	340名
	令和4年度実績	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
実施回数	-	-	4回	5回
参加者数	-	-	102名	172名

※計画数は、最大受入人数（会場によって異なる）を合算した数字を記載

イ 援助会員フォローアップ研修（a）及びフォローアップ専門研修（b）【区受託】

a 援助会員が、活動を安全に継続して行えるよう研修を実施する。（年1回）

b 専門研修として、5年に一度の受講が必須となった「緊急救命講習及び事故防止」に関する研修を実施する。（年6回）

	令和4年度計画	令和3年度計画	令和2年度計画	令和元年度計画
a 実施回数	1回	1回	6回	5回
a 参加者数	40名	40名	50名	250名
b 実施回数	6回	6回	5回	-
b 参加者数	240名	240名	200名	-
	令和4年度実績	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
a 実施回数	-	-	1回	4回
a 参加者数	-	-	23名	56名
b 実施回数	-	-	5回	-
b 参加者数	-	-	126名	-

※計画数は、最大受入人数（会場によって異なる）を合算した数字を記載

③ 会員交流会【区受託】

利用会員交流会は子どもと一緒に参加できる事業を企画し、会員同士の交流を図る。援助会員交流会は会員同士の懇談と意見交換を実施する。状況に応じてオンライン開催とする。（各2回）

	令和4年度計画	令和3年度計画	令和2年度計画	令和元年度計画
利用会員交流会実施回数	2回	2回	3回	3回
参加者数	100名	100名	150名	150名
援助会員交流会実施回数	2回	2回	-	-
参加者数	100名	100名	-	-
	令和4年度実績	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
利用会員交流会実施回数	-	-	3回	3回
参加者数	-	-	46名	52名
援助会員交流会実施回数	-	-	-	-
参加者数	-	-	-	-

※令和2年度までは利用会員・援助会員合同で開催

④ 「事前打ち合わせ」体験事業【区受託】

ファミリー・サポート・センター事業を利用したことがない会員に対し、援助会員との「事前打ち合わせ」の模擬実施を通じて、利用への不安軽減と利用促進を図る。

	令和4年度計画	令和3年度計画	令和2年度計画	令和元年度計画
実施回数	5回	5回	-	-
参加者数（利用会員）	25組	22組	-	-
参加者数（援助会員）	35名	30名	-	-
	令和4年度実績	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
実施回数	-	-	1回	-
参加者数（利用会員）	-	-	6組	-
参加者数（援助会員）	-	-	-	-

※令和3年度までは自主事業として実施（令和2年度は試行）

⑤ 住民向け講座等

ア 援助会員発掘事業【区受託】

活動を支える援助会員を増やすために、子育て支援に関心のある方に対し、講座・イベントを開催する。

	令和4年度計画	令和3年度計画	令和2年度計画	令和元年度計画
実施回数	2回	2回	2回	2回
参加者数	100名	100名	100名	100名
	令和4年度実績	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
実施回数	-	-	2回	2回
参加者数	-	-	40名	50名

※計画数は、最大受入人数（会場によって異なる）を合算した数字を記載

イ 子育て支援講座

子育て支援活動の実践者に対し、地域で安全・安心な活動を続けるために必要なスキルアップ講座を開催する。同時に子育て支援団体のスタッフ同士の交流と情報交換を図る。状況に応じてオンライン開催とする。

	令和4年度計画	令和3年度計画	令和2年度計画	令和元年度計画
実施回数	2回	2回	2回	2回
参加者数	80名	80名	80名	80名
	令和4年度実績	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
実施回数	-	-	1回（オンライン）	2回
参加者数	-	-	13名	16名

※計画数は、最大受入人数（会場によって異なる）を合算した数字を記載

(8) 障害者支援事業

世田谷区の障害者施策「保護的就労」の一環として、障害者に就労の場を提供し、一定期間、就労に必要な知識・技能の向上のために必要な訓練を行う。また、世田谷区障害者就労支援センターと連携し、従事者（障害者）の能力や適性を活かして、一般就労につなげる。

① 福祉喫茶の運営

福祉喫茶の接客等業務を通し、従事者(障害者)が基本的な労働習慣や社会性を習得したうえで一般就労への移行を図れるよう支援する。

また、区施設内にある喫茶として、施設の特性や来客のニーズを踏まえた運営と集客に努める。

〈店舗名〉

○喫茶 YOU・遊 (松沢まちづくりセンター内)

○喫茶桜ん房 (砧図書館内)

○喫茶どんぐり (世田谷文学館内)

	令和4年度計画	令和3年度計画	令和2年度計画	令和元年度計画
就労支援数	8名	8名	10名	10名
来客者数	19,560名	16,500名	27,000名	27,000名
	令和4年度実績	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
就労支援数	-	-	8名	8名
来客者数	-	-	11,647名	24,828名

② 研修(店長・援助者・従事者)

福祉喫茶従事者を対象に、一般就労に向けた接遇や就労面接対策などの研修を行う。また、店長・援助者には、障害者理解や支援に必要な知識や技能に関する研修を行う。

	令和4年度計画	令和3年度計画	令和2年度計画	令和元年度計画
従事者研修回数	3回	3回	3回	3回
店長・援助者研修回数	6回	6回	6回	6回
	令和4年度実績	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
従事者研修回数	-	-	8回	2回
店長・援助者研修回数	-	-	5回	2回

(9) 歳末たすけあい運動事業

長引くコロナ禍の影響等もあり募金額の減少傾向が続いているが、住民や関係団体等に理解と協力を広く呼びかけ、支援を必要とする世帯への見舞金や地域福祉活動に活用する。

また、職員による駅頭募金を実施し、募金の確保と募金に関するPRに取り組むとともに、世田谷区共同募金配分推せん委員会の事務局として、会議の円滑な運営に努める。

① 歳末たすけあい・地域支えあい募金

共同募金の一環として、町会総連合会、民生委員・児童委員協議会、赤十字奉仕団等関係団体の協力により募金活動を行い、支援を必要とする世帯等への見舞金の配布や地域支えあい活動に活用する。

また、募金活動への理解を深めるための広報活動や職員による駅頭募金を行う。

	令和4年度計画	令和3年度計画	令和2年度計画	令和元年度計画
募金額	25,000,000円	15,000,000円	42,000,000円	44,000,000円
	令和4年度実績	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
募金額	-	-	13,364,308円	41,934,566円

② 世田谷区共同募金配分推せん委員会事務局運営

社会福祉法人東京都共同募金会が実施する赤い羽根共同募金を原資とした地域配分（B配分）交付団体の推薦、及び歳末たすけあい・地域支えあい募金の使途等を検討する世田谷区共同募金配分推せん委員会の事務局を担い、募金の効果的かつ適切な活用に取り組む。

	令和4年度計画	令和3年度計画	令和2年度計画	令和元年度計画
配分推薦委員会 開催回数	2回	2回	2回	2回
	令和4年度実績	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
配分推薦委員会 開催回数	-	-	2回	2回

II. 生活自立支援事業拠点区分

1. 生活困窮者自立相談支援事業サービス区分

(1) 生活困窮者自立支援事業

新型コロナウイルス感染症に伴う貸付金や給付金などの利用が終了した後も、生活費や就労などの課題が継続する住民からの相談の増加が予測される中、心身の状態や家族関係なども含めて一人ひとりの状況を丁寧に把握し、関係機関と連携を図りながら適切に支援を進める。

また、新たに開設するひきこもり相談窓口「リンク」では、重層的支援体制整備事業における多機関協働事業として、これまでに積み重ねてきた相談支援の取り組みを活かすとともに、世田谷区や関係機関と協働して、複雑・多様化した課題の解決を図る。

① 自立・相談支援【区受託】

生活困窮者自立支援法に基づき、自立支援プランを作成し、3ヶ月単位でモニタリング、評価を実施し、継続した就労や自立生活に向けた支援を行う。

	令和4年度計画	令和3年度計画	令和2年度計画	令和元年度計画
相談件数 ^{※1}	1,000件	1,000件	400件	350件
プラン作成件数 (新規、更新含む)	800件	800件	460件	470件
	令和4年度実績	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
相談件数 ^{※1}	-	-	1,276件	1,498件
プラン作成件数 (新規、更新含む)	-	-	427件 ^{※2}	500件

^{※1} プラン作成前の新規相談受付件数を今年度より新たに追加

^{※2} プラン作成件数の令和2年度実績について、令和2年度事業報告書では「1,276件」と表記したが、これは相談件数のことであり、正しくは「427件」であるため、上記のとおり修正

② 家計相談【区受託】

家計に問題を抱える生活困窮者からの相談に応じ、相談者自らが現在の家計の状況を的確に把握し、家計を管理する力を高め、相談者の生活が安定するよう支援する。

	令和4年度計画	令和3年度計画	令和2年度計画	令和元年度計画
家計相談件数	200件	200件	90件	200件
	令和4年度実績	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
家計相談件数	-	-	260件	254件

③ 生活保護受給者支援【区受託】

生活保護受給者に対し、家計の収支バランスを保つための相談支援、給付基準に則した住まいの確保に向けた転宅支援を行う。

	令和4年度計画	令和3年度計画	令和2年度計画	令和元年度計画
転宅支援件数	50件	50件	50件	30件
家計改善支援件数	20件	20件	20件	20件
	令和4年度実績	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
転宅支援件数	-	-	14件	19件
家計改善支援件数	-	-	1件	23件

④ 住居確保給付金【区受託】

離職者が不安なく就職活動ができるよう、3ヶ月間(延長あり)の家賃補助を行うとともに、受給期間中の定期面談などを通じて、就労活動に向けて積極的な支援を行う。

	令和4年度計画	令和3年度計画	令和2年度計画	令和元年度計画
新規申請者件数	720件	720件	100件	100件
延長申請者件数	576件	576件	50件	25件
再延長申請者件数	346件	346件	15件	5件
	令和4年度実績	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
新規申請者件数	-	-	7,065件	105件
延長申請者件数	-	-	4,812件	58件
再延長申請者件数	-	-	3,625件	30件
再々延長申請者件数 ^{※1}	-	-	2,383件	-
再支給申請者件数 ^{※1}	-	-	131件	-

※1 再々延長及び再支給申請受付は、令和2年度から開始

⑤ 就労準備支援事業【区受託】

すぐに就労することが困難な生活困窮者及び生活保護受給者に対し、支援プランに基づき、社会参加を目的とする居場所やコミュニケーション力の向上を目指す講座等を提供し、就労を見据えた実践的な支援を行う。

	令和4年度計画 ^{※1}	令和3年度計画	令和2年度計画	令和元年度計画
講座等実施回数	120回	146回	144回	-
延参加人数	600名	1,820名	1,800名	-
	令和4年度実績	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
講座等実施回数	-	-	59回	-
延参加人数	-	-	130名	-

※令和4年度の計画数の表記にあたり、区受託仕様書と実際の実施内容との整合性を図ったところ、令和3年度計画及び令和2年度計画数の表記方法に誤りがあったことが判明したため、下記のとおり修正

修正箇所	講座等実施回数	令和3年度計画	修正前 288回→修正後 146回
		令和2年度計画	修正前 48回→修正後 144回
	延参加人数	令和3年度計画	修正前 255名→修正後 1,820名
		令和2年度計画	修正前 240名→修正後 1,800名

※1 令和4年度計画は、前年度までの実績とコロナ禍の人数制限等を踏まえ、計画数の見直し

⑥ 日常生活支援アドバイザー派遣事業【区受託】

生活困窮者及び生活保護受給者のうち、長期にわたって社会参加の機会のない、ひきこもり状態にある方等で、生活習慣の改善等が必要となる世帯に対し、日常生活支援アドバイザーを派遣する。

日常生活支援アドバイザーは、3ヶ月程度を目安に、日常生活の維持に必要な知識と技術の習得に向け、指導・助言を行う。

	令和4年度計画	令和3年度計画	令和2年度計画	令和元年度計画
派遣対象者数	30名	30名	30名	-
	令和4年度実績	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
派遣対象者数	-	-	7名	-

※令和2年度から開始

⑦ ひきこもり等の生きづらさを抱えた生活困窮者の支援事業【区受託】

セミナー等を通じて、ひきこもり問題に対する理解・啓発を図る。

	令和4年度計画	令和3年度計画	令和2年度計画	令和元年度計画
セミナー等の開催回数	2回	1回	2回	-
	令和4年度実績	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
セミナー等の開催回数	-	-	2回(123名)	-

※令和2年度から開始

⑧ 生活困窮者移動支援事業

就職活動等の交通費などに事欠く方に対し、交通費1回500円(区外の場合1,000円)まで実費相当を貸し付ける。

	令和4年度計画	令和3年度計画	令和2年度計画	令和元年度計画
利用者数	30名	30名	30名	60名
	令和4年度実績	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
利用者数	-	-	13名	17名

⑨ フードバンク事業

生活に困窮している方に緊急的な食料の支援を行うとともに、相談窓口の案内などを行う。

	令和4年度計画	令和3年度計画	令和2年度計画	令和元年度計画
支援件数	240件	200件	150件	130件
	令和4年度実績	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
支援件数	-	-	192件	183件

⑩ フードパントリー事業^{※1}【拡充】【自主(一部区受託)】

生活に困窮する世帯を対象に、NPO法人(セカンドハーベスト・ジャパン)や世田谷区内の社会福祉法人と協働して、身近な地域で食料支援と相談支援を行う。

	令和4年度計画	令和3年度計画	令和2年度計画	令和元年度計画
支援件数	630件	360件	240件	180件
	令和4年度実績	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
支援件数	-	-	208件	184件

※フードパントリー事業は、令和3年度までは、上記⑨フードバンク事業として件数を記載。令和4年度からは、拡充事業として別記載

⑪ 子どもの学習・生活支援事業【区受託】

生活困窮世帯やひとり親家庭の子どもの学習・生活支援として、世田谷区内大学の学生ボランティア等の協力のもと、「せたがやゼミナール」を区内5地域、6ヶ所で実施する。

また、子ども支援に関わる児童福祉、教育等の関係機関や学習支援の協力者などの参加によるネットワーク会議を開催する。

	令和4年度計画	令和3年度計画	令和2年度計画	令和元年度計画
開催場所	6ヵ所	6ヵ所	6ヵ所	6ヵ所
延登録者数	75名	75名	90名	84名
子ども支援ネットワーク会議の開催	2回	2回	2回	1回

	令和4年度実績	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
開催場所	-	-	4カ所	6カ所
延登録者数	-	-	95名	84名
子ども支援ネットワーク 会議の開催	-	-	0回	1回

⑫ 受験生チャレンジ支援貸付【区受託】

一定の所得以下の世帯を対象に、中3・高3生の学習塾の受講費用、高等学校・大学等の受験費用を貸し付け、進学を支援する。なお、高校、大学等に合格した者については、貸付金の返済を免除する。

	令和4年度計画	令和3年度計画	令和2年度計画	令和元年度計画
学習塾等受講料 申請者(中3)件数	240件	240件	120件	130件
学習塾等受講料 申請者(高3)件数	120件	120件	60件	60件
受験料申請者(中3)件数	240件	240件	120件	120件
受験料申請者(高3)件数	160件	160件	80件	80件
	令和4年度実績	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
学習塾等受講料 申請者(中3)件数	-	-	124件	108件
学習塾等受講料 申請者(高3)件数	-	-	64件	62件
受験料申請者(中3)件数	-	-	118件	104件
受験料申請者(高3)件数	-	-	88件	83件

⑬ 進学応援給付金

世田谷区内児童養護施設や養育家庭から大学等に進学する児童に対し、学費の一部を給付する。
(1人年間12万円)

	令和4年度計画	令和3年度計画	令和2年度計画	令和元年度計画
対象者数	6名	6名	9名	6名
	令和4年度実績	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
対象者数	-	-	5名	6名

⑭ ひきこもり支援【区受託】〔拡充〕

世田谷区のひきこもり相談窓口「リンク」の開設に伴い、世田谷区や関係機関(メルクマールせたがや、せたがや若者サポートステーション)と協働し、ひきこもり状態にある方とその家族に寄り添った相談・支援を行う。

	令和4年度計画	令和3年度計画	令和2年度計画	令和元年度計画
相談受付業務	300名	-	-	-
プラン策定件数	100件	-	-	-
重層的支援会議	60回	-	-	-
(仮称)8050支援部会	2回	-	-	-
ひきこもり・就労支援部会	2回	-	-	-

	令和4年度実績	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
相談受付業務	-	-	-	-
プラン策定件数	-	-	-	-
重層的支援事業	-	-	-	-
(仮称) 8050 支援部会	-	-	-	-
ひきこもり・就労支援部会	-	-	-	-

※計画数は、区の仕様書に基づく

(2) 生活福祉資金貸付事務事業【東社協受託】

生活福祉資金(特例貸付)は、令和4年度中に終了予定であるが、償還免除や償還開始等に関する情報提供を適切に行う。また、関係機関とも連携し、必要な相談支援を行う。

① 生活福祉資金貸付事務事業

所得の少ない世帯、障害者や介護を要する高齢者のいる世帯に対して、生活の安定と経済的自立に向けて生活福祉資金の貸付事業を行うとともに、世帯が抱える課題について相談支援を行う。

(主な貸付内容)

○教育資金

高等学校、高等専門学校、短期大学、大学、専修学校の授業料などに必要な費用の貸付

○緊急小口資金

一時的に困窮し、緊急な資金を必要とする世帯への貸付

○総合福祉資金

生計中心者の失業により生計維持が困難な世帯に対する求職活動中の生活資金の貸付

○不動産担保型生活資金

現在居住する自己所有の不動産(土地・建物)に将来にわたって住み続けることを希望する低所得の高齢者世帯に対する、不動産を担保とした生活資金の貸付

○要保護世帯不動産担保型生活資金

上記不動産担保型資金に基づく、生活保護世帯向けの貸付

	令和4年度計画	令和3年度計画	令和2年度計画	令和元年度計画
教育資金貸付件数	80件	80件	100件	200件
緊急小口資金貸付件数	40件	40件	20件	20件
総合福祉資金件数	10件	10件	5件	5件
不動産担保型生活資金件数	2件	2件	2件	2件
要保護世帯不動産担保型生活資金件数	2件	2件	2件	2件
	令和4年度実績	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
教育資金貸付件数	-	-	64件	126件
緊急小口資金貸付件数	-	-	12,325件	155件
総合福祉資金件数	-	-	17,305件	456件
不動産担保型生活資金件数	-	-	6件	7件
要保護世帯不動産担保型生活資金件数	-	-	6件	6件

※令和元年度、令和2年度の緊急小口資金貸付及び総合福祉資金の実績は、特例貸付の件数を含む

2. 貸付金等事業サービス区分

(1) 貸付金事業

① 応急貸付金事業

低所得世帯が、食費や水道光熱費など緊急性の高い生活費に窮した場合に、自立に向けた相談支援と小口の資金の貸付を行う。

※申出により対応するため、計画数値は設定しない

② 緊急援護金事業

世田谷区在住者の困窮時の援助を目的に、世田谷区と連携して、緊急一時金（小口援護資金）を貸し付け、生活の立て直しに向けた相談支援を行う。

※申出により対応するため、計画数値は設定しない

Ⅲ. 権利擁護事業拠点区分

1. 成年後見推進事業サービス区分

(1) あんしん事業

高齢者の利用が全体の約 8 割と多く、知的障害者や精神障害者の利用は合わせて約 2 割と少ない現状がある。そのため、関係機関や家族会等へ研修の機会等を通じて周知を行い、利用者の拡充を図る。また、年々相談内容が多様化・複雑化してきているため、専門員（職員）や生活支援員（住民）への研修内容の検討を行い、資質の向上と相談機能の充実を図る。

① あんしん事業（福祉サービス利用援助事業）

専門員、生活支援員が関係機関等と連携し、定期的に自宅を訪問して料金の払い込みなどの手続き、福祉サービスの利用援助や書類の預かり等の支援を行う。

判断能力が低下した利用者の権利擁護のため、必要に応じ成年後見制度への移行を支援する。

	令和 4 年度計画	令和 3 年度計画	令和 2 年度計画	令和元年度計画
新規契約件数	40 件	40 件	30 件	30 件
年度末契約件数	138 件	130 件	150 件	140 件
後見移行件数	17 件	17 件	15 件	-
	令和 4 年度実績	令和 3 年度実績	令和 2 年度実績	令和元年度実績
新規契約件数	-	-	44 件	48 件
年度末契約件数	-	-	128 件	119 件
後見移行件数	-	-	14 件	17 件

② あんしん法律相談

高齢者、障害者、またその家族及び支援者等が法的な助言を得られる機会を提供する。コロナ禍での相談は、感染拡大防止を第一に相談のしやすさも考慮して、対面のほか電話相談も取り入れて行う。

○弁護士による無料相談 1 人 30 分（予約制）、第 2 木曜日午後 to 実施

(2) 成年後見制度利用支援事業

世田谷区において成年後見制度利用促進を図る中核機関として、成年後見制度の相談対応の強化や申立の支援を拡充する。関係機関等と連携しながら親族後見人対象のセミナー開催や報告書類作成の支援について周知し、親族後見人等への支援に積極的に取り組んでいく。

① 成年後見制度の専門相談・支援【区受託】

主に成年後見制度についての相談を受け、住民が安心した生活を送れるよう支援する。また、相談体制を強化し、継続相談への対応を図る。

	令和 4 年度計画	令和 3 年度計画	令和 2 年度計画	令和元年度計画
相談件数	1,600 件	1,550 件	1,725 件	1,640 件
	令和 4 年度実績	令和 3 年度実績	令和 2 年度実績	令和元年度実績
相談件数	-	-	1,489 件	1,242 件

② 親族後見人等への支援【区受託】

本人及び親族による申立や、親族後見人による家庭裁判所への定期報告等への支援、相談・助言を行う。

	令和4年度計画	令和3年度計画	令和2年度計画	令和元年度計画
申立等支援件数	90件	80件	10件	-
親族後見人継続支援件数	10件	10件	20件	-
	令和4年度実績	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
申立等支援件数	-	-	27件	-
親族後見人継続支援件数	-	-	2件	-

③ 弁護士による専門相談【区受託】

高齢者、障害者、またその家族及び支援者等が法的な助言を得られる機会を提供する。

○弁護士による無料相談 1人30分（予約制）、第1・3水曜日午後実施

④ 区民成年後見人養成研修の実施【区受託】

住民同士の支えあいを推進する観点から、区民成年後見人を養成し、住民が安心して成年後見制度を利用できるよう人材の確保・育成を図る。

	令和4年度計画	令和3年度計画	令和2年度計画	令和元年度計画
修了者数	11名	11名	20名	20名
	令和4年度実績	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
修了者数	-	-	8名	17名

⑤ 区民成年後見支援員の活動支援【区受託】

区民成年後見人養成研修修了者で、区民成年後見支援員として登録した住民の活動を支援する。

- 申立手続き説明会における説明
- 地域版成年後見制度相談会における説明
- 成年後見制度の普及啓発
- 初めて受任する区民成年後見人への相談・助言
- 親族後見人への相談・助言

	令和4年度計画	令和3年度計画	令和2年度計画	令和元年度計画
区民成年後見支援員 登録人数	165名	166名	185名	179名
	令和4年度実績	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
区民成年後見支援員 登録人数	-	-	165名	165名

※区民成年後見支援員登録人数(計画数)は、各年度末の活動可能な登録者を記載

⑥ 運営委員会【区受託】

住民が適切に成年後見制度や福祉サービス利用援助事業等を利用できるよう、成年後見センターの取り組み方針について、弁護士、司法書士、医師等の委員と検討する。

	令和4年度計画	令和3年度計画	令和2年度計画	令和元年度計画
開催回数	3回	3回	3回	3回
	令和4年度実績	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
開催回数	-	-	3回	3回

⑦ 事例検討委員会【区受託】

区長申立や本人及び親族申立案件について、専門職や世田谷区職員を委員として成年後見制度に関する事例の検討や後見人候補者の選任を行う。

	令和4年度計画	令和3年度計画	令和2年度計画	令和元年度計画
開催回数	24回	24回	24回	20回
	令和4年度実績	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
開催回数	-	-	22回	18回

⑧ 権利擁護事例検討会【区受託】

高齢者や障害者など、成年後見制度を必要とする方が適切に制度利用につながるよう、事例検討等を通じて、あんしんすこやかセンターや地域障害者相談支援センター等と連携を図る。

	令和4年度計画	令和3年度計画	令和2年度計画	令和元年度計画
実施回数	2回	2回	2回	2回
	令和4年度実績	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
実施回数	-	-	2回	1回

⑨ 成年後見制度地域連携ネットワーク会議の開催【区受託】

区の中核機関として、成年後見制度と関係のある専門職や民生・児童委員、相談支援機関等と連携するネットワークを構築し、成年後見制度の利用促進に取り組んでいく。

	令和4年度計画	令和3年度計画	令和2年度計画	令和元年度計画
実施回数	2回	2回	2回	2回
	令和4年度実績	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
実施回数	-	-	0回	2回

⑩ 親族後見人のための成年後見セミナー【区受託】

親族後見人対象のセミナーを開催し、親族後見人の支援を行う。

	令和4年度計画	令和3年度計画	令和2年度計画	令和元年度計画
実施回数	1回	1回	1回	-
募集名員	20名	20名	20名	-
	令和4年度実績	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
実施回数	-	-	1回	1回
募集名員	-	-	17名	10名

⑪ 区民成年後見人の活動支援【区受託】

区民成年後見人等の受任者増を目指すとともに、区民成年後見人が安心して後見業務に取り組めるよう、支援を行う。

- 区民成年後見人への相談・助言
- 社会貢献型後見人にかかる損害保険の加入
- 財産の保管に関する貸金庫利用など

	令和4年度計画	令和3年度計画	令和2年度計画	令和元年度計画
新規受任件数	15件	15件	25件	25件
年度末受任件数	75件	72件	95件	85件
死後事務対応件数	10件	10件	15件	-
区民成年後見人等受任者数	58名	55名	-	-
	令和4年度実績	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
新規受任件数	-	-	8件	11件
年度末受任件数	-	-	65件	69件
死後事務対応件数	-	-	-	-
区民成年後見人等受任者数	-	-	-	-

※令和3年度から、区民成年後見人等受任者数を設定（一人で複数受任している人がいるので、年度末受任件数とは一致しない）

⑫ 活動報告書の作成【区受託】

成年後見制度の利用促進にかかる事業等を紹介し、住民や事業者に周知することで、成年後見制度の普及啓発を行うために、活動報告書「えみいレポート」を発行する。

（3）法人による成年後見事業

住民の権利擁護のため、法人後見、後見監督、任意後見契約について積極的に取り組み、死後事務についても対応する。成年後見制度利用促進のため、地域や関係機関と連携して講座等を開催する。

① 法人による区民後見監督

区民成年後見人による後見業務が適切に行われるよう、家庭裁判所の選任を受け、本会が区民成年後見人の監督を行う。

	令和4年度計画	令和3年度計画	令和2年度計画	令和元年度計画
新規受任件数	15件	15件	25件	25件
年度末受任件数	75件	72件	95件	85件
	令和4年度実績	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
新規受任件数	-	-	8件	11件
年度末受任件数	-	-	65件	69件

② 法人による成年後見

ア 法人後見

区長申立案件等において、福祉的配慮が必要な方で、本会が成年後見人となることが適切な場合に法人として受任する。

	令和4年度計画	令和3年度計画	令和2年度計画	令和元年度計画
新規受任件数	25件	25件	30件	30件
年度末受任件数	109件	105件	110件	95件
死後事務対応件数	20件	15件	15件	-
	令和4年度実績	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
新規受任件数	-	-	27件	25件
年度末受任件数	-	-	99件	90件
死後事務対応件数	-	-	-	-

イ 任意後見

認知症等により、将来判断や契約ができなくなった時に備え、任意後見人として本会が支援できるよう、公正証書により任意後見契約を締結する。

契約発効前の特約として、これまでの「訪問見守り」に、「電話見守り」の方法を加え選択制にするとともに、希望者には入退院時の支援や葬儀手配等を行う。

	令和4年度計画	令和3年度計画	令和2年度計画	令和元年度計画
新規契約件数	3件	3件	7件	7件
年度末契約件数	15件	12件	27件	22件
	令和4年度実績	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
新規契約件数	-	-	3件	0件
年度末契約件数	-	-	11件	9件
入退院時支援件数	-	-	-	-
葬儀等手配件数	-	-	-	-

③ 成年後見セミナー

住民や事業者を対象に、成年後見制度の仕組みや手続き、成年後見人の役割等に関する講座を行い、成年後見制度の周知と利用促進を図る。

	令和4年度計画	令和3年度計画	令和2年度計画	令和元年度計画
実施回数	4回	4回	4回	5回
募集人員	160名	160名	160名	200名
	令和4年度実績	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
実施回数	-	-	3回	5回
募集人員	-	-	32名	97名

※令和元年度は、成年後見セミナーを住民対象に5回実施したが、令和2年度からは、内1回を親族後見人対象に実施することとし、「(2) ⑩親族後見人のための成年後見セミナー」の項目に記載

④ 古い支度講座

高齢者が不安に感じることの多い相続、遺言、成年後見制度等、古い支度についての講座を地域の関係機関等と連携して実施する。

	令和4年度計画	令和3年度計画	令和2年度計画	令和元年度計画
開催回数	5回	5回	5回	5回
募集人員	150名	150名	150名	150名
	令和4年度実績	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
開催回数	-	-	1回	4回
募集人員	-	-	19名	157名

⑤ 区民成年後見人への後見報酬・区民成年後見支援員への活動助成

区民成年後見人、区民成年後見支援員活動の一層の充実と質の向上のため、権利擁護推進基金積立金を活用し、後見活動に対する報酬が得られない区民成年後見人に対する報酬助成や区民成年後見支援員による勉強会等の自主活動にかかる費用の一部を助成する。

	令和4年度計画	令和3年度計画	令和2年度計画	令和元年度計画
後見報酬助成件数	15件	12件	10件	10件
自主活動助成件数	5件	5件	5件	5件
	令和4年度実績	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
後見報酬助成件数	-	-	7件	5件
自主活動助成件数	-	-	4件	4件

⑥ 私のノート（本会発行のエンディングノート）

本会独自のエンディングノート「私のノート」を住民の孤立解消、また安心して老後を過ごすための備えとして平成25年度に作成した。令和元年度に改訂版を印刷し、500円（税抜き）で販売する。

	令和4年度計画	令和3年度計画	令和2年度計画	令和元年度計画
販売部数	300部	300部	300部	300部
	令和4年度実績	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
販売部数	-	-	97部	174部

収益事業区分

1. 自動販売機設置事業拠点区分

1. 自動販売機設置事業サービス区分

(1) 自動販売機設置事業

自動販売機の売り上げによる収益金の一部を地域福祉の増進に役立てるために、新たに作成したチラシを活用し、住民や企業、施設等の協力を得て、自動販売機の設置を進める。

① 自動販売機設置

自動販売機の設置拡大に向け、社協職員各々が業務を通じて関わりのある住民や企業、施設等への周知・PRを念頭に置き、ホームページや広報紙への掲載、チラシの活用などを行うことで、設置台数の増に取り組む。

また、停電時でも飲料を提供できる災害ベンダー機、紙パック機やキャッシュレス機など住民の利便性や設置者の要望を踏まえて、業者と調整する。

	令和4年度計画	令和3年度計画	令和2年度計画	令和元年度計画
自動販売機設置台数	40台	34台	40台	38台
	令和4年度実績	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
自動販売機設置台数	-	-	34台	38台

令和4年度予算

予算書について

1. 資金収支予算書について

本会は、社会福祉法人会計基準（以下、「基準」という。）に基づき各種計算書を作成しています。

基準には、予算書の作成が義務付けられておらず、書式等も定められていません。そのため、決算時に作成をする資金収支計算書を参考にして、資金収支予算書を作成しています。

基準では資金収支計算書は、（以下、基準抜粋）

- ① 当該会計年度におけるすべての支払資金の増加及び減少の状況を明瞭に表示するものでなければならない。
- ② 資金収支計算は、当該会計年度における支払資金の増加及び減少に基づいて行うものとする。
- ③ 資金収支計算書は、当該会計年度における支払資金の増加及び減少の状況について、事業活動による収支、施設整備等による収支及びその他の活動による収支に区分して記載するものとする。
- ④ 事業活動資金収支差額（3）、施設整備等資金収支差額（6）及びその他の活動資金収支差額（9）を合計して当期資金収支差額合計（11）を記載し、これに前期末支払資金残高（12）を加算して当期末支払資金残高（13）として記載するものとする。

と定められており、これに従い予算書を作成しています。

なお、当期末支払資金残高（13）が下表のとおり 9,689 千円となっていますのは、翌年度当初に必要な地区社協活動費分です。

（単位：千円）

事業活動による収支		
	収入計(1)	1,388,337
	支出計(2)	1,395,536
	小計(3)=(1)-(2)	△ 7,199
施設整備等による収支		
	収入計(4)	0
	支出計(5)	660
	小計(6)=(4)-(5)	△ 660
その他の活動による収支		
	収入計(7)	268,546
	支出計(8)	259,451
	小計(9)=(7)-(8)	9,095
	予備費(10)	10,000
	当期資金収支差額(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△ 8,764
	前期末支払資金残高(12)	18,453
	当期末支払資金残高(13)=(11)+(12)	9,689

2. 予算書の「説明」欄について

収入・支出の前年度との差異についての説明は、下記のルールに則り掲載しています。

① 資金収支予算書

- 収入については、予算対比の執行率が 80%以下及び 120%以上の金額で、差異額が 200 万円以上のものは、増減理由を記載する。
- 支出については、予算対比の執行率が 80%以下及び 120%以上の金額で、差異額が 100 万円以上のものは、増減理由を記載する。
- 事業の縮減及び未執行等の特段の理由がある場合は、増減理由を記載する。
- 人件費については、特段の要因がない限り記載しない。

② 総括表以外の内訳表

- 会費、寄附金、区補助金、共同募金配分金の一般財源について、支出見合いにより財源充当変更が生じた場合は、特段の要因がない限り「充当先変更」と表示する。

令和4年度 資金収支予算 総括表

令和4年4月

法人：社会福祉法人 世田谷区社会福祉協議会

(単位：円)

勘定科目	当初予算額	前年度予算額	増減	備考
< 事業活動による収支 >				
< 収入 >				
会費収入	28,900,000	18,500,000	10,400,000	
社協会費収入	28,000,000	17,600,000	10,400,000	※1
利用会員会費収入	900,000	900,000	0	
寄附金収入	7,000,000	6,500,000	500,000	
経常経費寄附金収入	7,000,000	6,500,000	500,000	
経常経費補助金収入	472,105,000	439,928,000	32,177,000	
区補助金収入	440,033,000	410,082,000	29,951,000	
その他の補助金収入	1,766,000	3,078,000	△1,312,000	※2
共同募金配分金収入	30,306,000	26,768,000	3,538,000	
受託金収入	797,684,000	706,365,000	91,319,000	
区受託金収入	727,831,000	671,612,000	56,219,000	
東社協受託金収入	69,853,000	34,753,000	35,100,000	※3
貸付事業収入	950,000	1,050,000	△100,000	
償還金収入	950,000	1,050,000	△100,000	
事業収入	80,148,000	84,923,000	△4,775,000	
利用料収入	61,219,000	62,696,000	△1,477,000	
資料・図書等頒布収入	55,000	95,000	△40,000	
広告料収入	232,000	100,000	132,000	
手数料収入	6,000	506,000	△500,000	
売上金収入	10,080,000	9,756,000	324,000	
販売手数料収入	8,556,000	11,770,000	△3,214,000	※4
負担金収入	666,000	706,000	△40,000	
負担金収入	666,000	706,000	△40,000	
受取利息配当金収入	565,000	1,440,000	△875,000	
受取利息配当金収入	565,000	1,440,000	△875,000	
その他の収入	319,000	349,000	△30,000	
受入研修費収入	138,000	138,000	0	
受取保険金収入	1,000	1,000	0	
雑収入	180,000	210,000	△30,000	
事業活動収入計(1)	1,388,337,000	1,259,761,000	128,576,000	
< 支出 >				
人件費支出	1,035,584,000	938,063,000	97,521,000	
役員報酬支出	250,000	0	250,000	
職員給料支出	393,154,000	368,835,000	24,319,000	
職員賞与支出	116,393,000	112,387,000	4,006,000	
非常勤職員給与支出	309,369,000	304,402,000	4,967,000	
派遣職員費支出	42,558,000	10,137,000	32,421,000	
退職給付支出	48,006,000	24,212,000	23,794,000	
法定福利費支出	125,854,000	118,090,000	7,764,000	
事業費支出	143,647,000	115,675,000	27,972,000	
諸謝金支出	21,071,000	18,971,000	2,100,000	
旅費交通費支出	3,468,000	3,640,000	△172,000	
消耗器具備品費支出	14,522,000	8,779,000	5,743,000	※5
印刷製本費支出	2,318,000	1,902,000	416,000	
水道光熱費支出	4,178,000	4,123,000	55,000	

令和4年度 資金収支予算 総括表

令和4年4月

法人：社会福祉法人 世田谷区社会福祉協議会

(単位：円)

勘定科目	当初予算額	前年度予算額	増減	備考
燃料費支出	34,000	19,000	15,000	
修繕費支出	827,000	346,000	481,000	
通信運搬費支出	12,637,000	11,213,000	1,424,000	
会議費支出	1,215,000	963,000	252,000	
広報費支出	5,812,000	4,635,000	1,177,000	※6
業務委託費支出	28,463,000	10,672,000	17,791,000	※7
手数料支出	2,155,000	1,637,000	518,000	
保険料支出	4,108,000	7,715,000	△3,607,000	※8
賃借料支出	2,915,000	3,244,000	△329,000	
援護費支出	6,584,000	6,584,000	0	
原材料費支出	4,067,000	4,921,000	△854,000	
緊急援護費支出	1,030,000	1,066,000	△36,000	
地区社協活動費支出	12,176,000	9,478,000	2,698,000	※9
協力会員活動費支出	16,018,000	15,718,000	300,000	
後見人活動費支出	48,000	48,000	0	
雑支出	1,000	1,000	0	
事務費支出	158,207,000	142,868,000	15,339,000	
福利厚生費支出	4,500,000	4,618,000	△118,000	
旅費交通費支出	6,201,000	6,947,000	△746,000	
研修研究費支出	474,000	440,000	34,000	
事務消耗品費支出	12,331,000	8,116,000	4,215,000	※10
印刷製本費支出	7,173,000	4,788,000	2,385,000	※11
水道光熱費支出	4,482,000	5,345,000	△863,000	
燃料費支出	175,000	193,000	△18,000	
修繕費支出	616,000	543,000	73,000	
通信運搬費支出	17,561,000	14,841,000	2,720,000	
会議費支出	109,000	96,000	13,000	
広報費支出	505,000	306,000	199,000	
業務委託費支出	29,245,000	19,193,000	10,052,000	※12
手数料支出	15,736,000	5,944,000	9,792,000	※13
保険料支出	1,428,000	3,084,000	△1,656,000	※14
賃借料支出	7,486,000	11,590,000	△4,104,000	※15
土地・建物賃借料支出	28,383,000	30,756,000	△2,373,000	
租税公課支出	15,975,000	14,874,000	1,101,000	
保守料支出	3,050,000	7,678,000	△4,628,000	※16
渉外費支出	1,390,000	1,480,000	△90,000	
諸会費支出	601,000	601,000	0	
謝礼金支出	726,000	1,374,000	△648,000	
雑支出	60,000	61,000	△1,000	
貸付事業支出	1,290,000	1,390,000	△100,000	
貸付金支出	1,290,000	1,390,000	△100,000	
助成金支出	56,808,000	49,312,000	7,496,000	
地域支えあい活動助成金支出	20,710,000	22,003,000	△1,293,000	
福祉活動団体助成金支出	33,578,000	25,149,000	8,429,000	※17
修学費用給付金支出	720,000	720,000	0	
区民後見人活動報酬助成金支出	1,800,000	1,440,000	360,000	
事業活動支出計(2)	1,395,536,000	1,247,308,000	148,228,000	

令和4年度 資金収支予算 総括表

令和4年4月

法人：社会福祉法人 世田谷区社会福祉協議会

(単位：円)

勘定科目	当初予算額	前年度予算額	増減	備考
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△7,199,000	12,453,000	△19,652,000	
< 施設整備等による収支 >				
< 収入 >				
施設整備等収入計(4)	0	0	0	
< 支出 >				
固定資産取得支出	660,000	220,000	440,000	
ソフトウェア取得支出	660,000	220,000	440,000	
施設整備等支出計(5)	660,000	220,000	440,000	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△660,000	△220,000	△440,000	
< その他の活動による収支 >				
< 収入 >				
積立資産取崩収入	65,051,000	52,319,000	12,732,000	
子ども福祉基金積立資産取崩収入	729,000	744,000	△15,000	
事業運営積立資産取崩収入	7,510,000	14,619,000	△7,109,000	
地域支えあい積立資産取崩収入	3,367,000	6,929,000	△3,562,000	
権利擁護推進基金積立資産取崩収入	23,045,000	20,890,000	2,155,000	
シルバー資金融資積立資産取崩収入	220,000	220,000	0	
退職給付引当資産取崩収入	30,180,000	8,917,000	21,263,000	
事業区分間繰入金収入	6,382,000	9,412,000	△3,030,000	
収益事業区分間繰入金収入	6,382,000	9,412,000	△3,030,000	
拠点区分間繰入金収入	54,207,000	57,057,000	△2,850,000	
地域福祉推進事業拠点区分間繰入金収入	729,000	1,374,000	△645,000	
生活自立支援事業拠点区分間繰入金収入	46,576,000	50,540,000	△3,964,000	
権利擁護事業拠点区分間繰入金収入	6,902,000	5,143,000	1,759,000	
サービス区分間繰入金収入	142,906,000	158,185,000	△15,279,000	
法人運営事業サービス区分間繰入金収入	10,877,000	21,548,000	△10,671,000	
地域福祉事業サービス区分間繰入金収入	103,465,000	110,087,000	△6,622,000	
生活困窮者自立相談支援事業サービス区分間繰入金収入	2,369,000	53,000	2,316,000	
成年後見推進事業サービス区分間繰入金収入	26,195,000	26,497,000	△302,000	
その他の活動収入計(7)	268,546,000	276,973,000	△8,427,000	
< 支出 >				
積立資産支出	55,956,000	75,265,000	△19,309,000	
事業運営積立資産支出	43,075,000	65,126,000	△22,051,000	
退職給付引当資産支出	12,881,000	10,139,000	2,742,000	
事業区分間繰入金支出	6,382,000	9,412,000	△3,030,000	
社会福祉事業区分間繰入金支出	6,382,000	9,412,000	△3,030,000	
拠点区分間繰入金支出	54,207,000	57,057,000	△2,850,000	
地域福祉推進事業拠点区分間繰入金支出	53,478,000	55,683,000	△2,205,000	
生活自立支援事業拠点区分間繰入金支出	729,000	754,000	△25,000	
権利擁護事業拠点区分間繰入金支出	0	620,000	△620,000	
サービス区分間繰入金支出	142,906,000	158,185,000	△15,279,000	
法人運営事業サービス区分間繰入金支出	67,932,000	81,834,000	△13,902,000	
地域福祉事業サービス区分間繰入金支出	46,410,000	49,801,000	△3,391,000	
生活困窮者自立相談支援事業サービス区分間繰入金支出	2,369,000	53,000	2,316,000	
成年後見推進事業サービス区分間繰入金支出	26,195,000	26,497,000	△302,000	
その他の活動支出計(8)	259,451,000	299,919,000	△40,468,000	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	9,095,000	△22,946,000	32,041,000	

令和4年度 資金収支予算 総括表

令和4年4月

法人：社会福祉法人 世田谷区社会福祉協議会

(単位：円)

勘定科目	当初予算額	前年度予算額	増減	備考
予備費支出(10)	10,000,000	10,000,000	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△8,764,000	△20,713,000	11,949,000	
前期末支払資金残高(12)	18,453,000	29,333,000	△10,880,000	
当期末支払資金残高(11)+(12)	9,689,000	8,620,000	1,069,000	

- ※1：充当先変更
- ※2：障害者雇用減による障害者雇用調整金の減
- ※3：生活福祉資金特例貸付事業の受託金の増
- ※4：新型コロナの影響で売上が減少したことによる手数料単価の減
- ※5：フードパントリー設置支援物品購入の増
- ※6：資源開発：買い物支援、フードパントリーのチラシ作成の増
- ※7：資源開発：買い物支援用移動販売車・バス借上げ
 フードシェアリング：食品保管管理委託
 フードパントリー：食品管理システム導入委託
 ぶらっと：事務所移転関係委託の増
- ※8：社協事業保険の保険会社見直しによる保険料の減
- ※9：前年度会費収入増による地区活動費の増
- ※10：生活福祉資金特例貸付事業物品等購入の増
- ※11：生活困窮事業パンフレット印刷の増
- ※12：ファミリーサポート：利用会員更新送付物の封緘封入・会員登録システムの改修委託
 ぶらっと：新事務所の電話追加工事委託の増
- ※13：クラウドシステム関連の賃借料及び保守料科目を手数料科目に変更
- ※14：社協事業保険の保険会社見直しによる保険料の減
- ※15：クラウドシステム関連の賃借料科目を手数料科目に変更
- ※16：クラウドシステム関連の保守料科目を手数料科目に変更
- ※17：子供食堂推進補助金交付事業の助成金の増

令和4年度 資金収支予算

令和4年4月

法人：社会福祉法人 世田谷区社会福祉協議会

事業：社会福祉

(単位：円)

勘定科目	当初予算額	前年度予算額	増減	備考
< 事業活動による収支 >				
< 収入 >				
会費収入	28,900,000	18,500,000	10,400,000	
社協会費収入	28,000,000	17,600,000	10,400,000	
利用会員会費収入	900,000	900,000	0	
寄附金収入	7,000,000	6,500,000	500,000	
経常経費寄附金収入	7,000,000	6,500,000	500,000	
経常経費補助金収入	472,105,000	439,928,000	32,177,000	
区補助金収入	440,033,000	410,082,000	29,951,000	
その他の補助金収入	1,766,000	3,078,000	△1,312,000	
共同募金配分金収入	30,306,000	26,768,000	3,538,000	
受託金収入	797,684,000	706,365,000	91,319,000	
区受託金収入	727,831,000	671,612,000	56,219,000	
東社協受託金収入	69,853,000	34,753,000	35,100,000	
貸付事業収入	950,000	1,050,000	△100,000	
償還金収入	950,000	1,050,000	△100,000	
事業収入	71,592,000	73,153,000	△1,561,000	
利用料収入	61,219,000	62,696,000	△1,477,000	
資料・図書等頒布収入	55,000	95,000	△40,000	
広告料収入	232,000	100,000	132,000	
手数料収入	6,000	506,000	△500,000	
売上金収入	10,080,000	9,756,000	324,000	
負担金収入	666,000	706,000	△40,000	
負担金収入	666,000	706,000	△40,000	
受取利息配当金収入	565,000	1,440,000	△875,000	
受取利息配当金収入	565,000	1,440,000	△875,000	
その他の収入	319,000	349,000	△30,000	
受入研修費収入	138,000	138,000	0	
受取保険金収入	1,000	1,000	0	
雑収入	180,000	210,000	△30,000	
事業活動収入計(1)	1,379,781,000	1,247,991,000	131,790,000	
< 支出 >				
人件費支出	1,033,938,000	936,405,000	97,533,000	
役員報酬支出	250,000	0	250,000	
職員給料支出	393,154,000	368,835,000	24,319,000	
職員賞与支出	116,393,000	112,387,000	4,006,000	
非常勤職員給与支出	307,954,000	302,975,000	4,979,000	
派遣職員費支出	42,558,000	10,137,000	32,421,000	
退職給付支出	48,006,000	24,212,000	23,794,000	
法定福利費支出	125,623,000	117,859,000	7,764,000	
事業費支出	143,647,000	115,675,000	27,972,000	
諸謝金支出	21,071,000	18,971,000	2,100,000	
旅費交通費支出	3,468,000	3,640,000	△172,000	
消耗器具備品費支出	14,522,000	8,779,000	5,743,000	
印刷製本費支出	2,318,000	1,902,000	416,000	
水道光熱費支出	4,178,000	4,123,000	55,000	
燃料費支出	34,000	19,000	15,000	

令和4年度 資金収支予算

令和4年4月

法人：社会福祉法人 世田谷区社会福祉協議会

事業：社会福祉

(単位：円)

勘定科目	当初予算額	前年度予算額	増減	備考
修繕費支出	827,000	346,000	481,000	
通信運搬費支出	12,637,000	11,213,000	1,424,000	
会議費支出	1,215,000	963,000	252,000	
広報費支出	5,812,000	4,635,000	1,177,000	
業務委託費支出	28,463,000	10,672,000	17,791,000	
手数料支出	2,155,000	1,637,000	518,000	
保険料支出	4,108,000	7,715,000	△3,607,000	
貸借料支出	2,915,000	3,244,000	△329,000	
援護費支出	6,584,000	6,584,000	0	
原材料費支出	4,067,000	4,921,000	△854,000	
緊急援護費支出	1,030,000	1,066,000	△36,000	
地区社協活動費支出	12,176,000	9,478,000	2,698,000	
協力会員活動費支出	16,018,000	15,718,000	300,000	
後見人活動費支出	48,000	48,000	0	
雑支出	1,000	1,000	0	
事務費支出	157,679,000	142,168,000	15,511,000	
福利厚生費支出	4,500,000	4,618,000	△118,000	
旅費交通費支出	6,201,000	6,947,000	△746,000	
研修研究費支出	474,000	440,000	34,000	
事務消耗品費支出	12,310,000	8,096,000	4,214,000	
印刷製本費支出	7,168,000	4,782,000	2,386,000	
水道光熱費支出	4,468,000	5,327,000	△859,000	
燃料費支出	175,000	193,000	△18,000	
修繕費支出	614,000	541,000	73,000	
通信運搬費支出	17,544,000	14,821,000	2,723,000	
会議費支出	109,000	96,000	13,000	
広報費支出	505,000	306,000	199,000	
業務委託費支出	29,225,000	19,173,000	10,052,000	
手数料支出	15,711,000	5,929,000	9,782,000	
保険料支出	1,428,000	3,084,000	△1,656,000	
貸借料支出	7,473,000	11,563,000	△4,090,000	
土地・建物貸借料支出	28,383,000	30,756,000	△2,373,000	
租税公課支出	15,566,000	14,312,000	1,254,000	
保守料支出	3,048,000	7,668,000	△4,620,000	
渉外費支出	1,390,000	1,480,000	△90,000	
諸会費支出	601,000	601,000	0	
謝礼金支出	726,000	1,374,000	△648,000	
雑支出	60,000	61,000	△1,000	
貸付事業支出	1,290,000	1,390,000	△100,000	
貸付金支出	1,290,000	1,390,000	△100,000	
助成金支出	56,808,000	49,312,000	7,496,000	
地域支えあい活動助成金支出	20,710,000	22,003,000	△1,293,000	
福祉活動団体助成金支出	33,578,000	25,149,000	8,429,000	
修学費用給付金支出	720,000	720,000	0	
区民後見人活動報酬助成金支出	1,800,000	1,440,000	360,000	
事業活動支出計(2)	1,393,362,000	1,244,950,000	148,412,000	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△13,581,000	3,041,000	△16,622,000	

令和4年度 資金収支予算

令和4年4月

法人：社会福祉法人 世田谷区社会福祉協議会

事業：社会福祉

(単位：円)

勘定科目	当初予算額	前年度予算額	増減	備考
< 施設整備等による収支 >				
< 収入 >				
施設整備等収入計(4)	0	0	0	
< 支出 >				
固定資産取得支出	660,000	220,000	440,000	
ソフトウェア取得支出	660,000	220,000	440,000	
施設整備等支出計(5)	660,000	220,000	440,000	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△660,000	△220,000	△440,000	
< その他の活動による収支 >				
< 収入 >				
積立資産取崩収入	65,051,000	52,319,000	12,732,000	
子ども福祉基金積立資産取崩収入	729,000	744,000	△15,000	
事業運営積立資産取崩収入	7,510,000	14,619,000	△7,109,000	
地域支えあい積立資産取崩収入	3,367,000	6,929,000	△3,562,000	
権利擁護推進基金積立資産取崩収入	23,045,000	20,890,000	2,155,000	
シルバー資金融資積立資産取崩収入	220,000	220,000	0	
退職給付引当資産取崩収入	30,180,000	8,917,000	21,263,000	
事業区分間繰入金収入	6,382,000	9,412,000	△3,030,000	
収益事業区分間繰入金収入	6,382,000	9,412,000	△3,030,000	
拠点区分間繰入金収入	54,207,000	57,057,000	△2,850,000	
地域福祉推進事業拠点区分間繰入金収入	729,000	1,374,000	△645,000	
生活自立支援事業拠点区分間繰入金収入	46,576,000	50,540,000	△3,964,000	
権利擁護事業拠点区分間繰入金収入	6,902,000	5,143,000	1,759,000	
サービス区分間繰入金収入	142,906,000	158,185,000	△15,279,000	
法人運営事業サービス区分間繰入金収入	10,877,000	21,548,000	△10,671,000	
地域福祉事業サービス区分間繰入金収入	103,465,000	110,087,000	△6,622,000	
生活困窮者自立相談支援事業サービス区分間繰入金収入	2,369,000	53,000	2,316,000	
成年後見推進事業サービス区分間繰入金収入	26,195,000	26,497,000	△302,000	
その他の活動収入計(7)	268,546,000	276,973,000	△8,427,000	
< 支出 >				
積立資産支出	55,956,000	75,265,000	△19,309,000	
事業運営積立資産支出	43,075,000	65,126,000	△22,051,000	
退職給付引当資産支出	12,881,000	10,139,000	2,742,000	
拠点区分間繰入金支出	54,207,000	57,057,000	△2,850,000	
地域福祉推進事業拠点区分間繰入金支出	53,478,000	55,683,000	△2,205,000	
生活自立支援事業拠点区分間繰入金支出	729,000	754,000	△25,000	
権利擁護事業拠点区分間繰入金支出	0	620,000	△620,000	
サービス区分間繰入金支出	142,906,000	158,185,000	△15,279,000	
法人運営事業サービス区分間繰入金支出	67,932,000	81,834,000	△13,902,000	
地域福祉事業サービス区分間繰入金支出	46,410,000	49,801,000	△3,391,000	
生活困窮者自立相談支援事業サービス区分間繰入金支出	2,369,000	53,000	2,316,000	
成年後見推進事業サービス区分間繰入金支出	26,195,000	26,497,000	△302,000	
その他の活動支出計(8)	253,069,000	290,507,000	△37,438,000	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	15,477,000	△13,534,000	29,011,000	
予備費支出(10)	10,000,000	10,000,000	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△8,764,000	△20,713,000	11,949,000	
前期末支払資金残高(12)	18,453,000	29,333,000	△10,880,000	

令和4年度 資金収支予算

令和4年4月

法人：社会福祉法人 世田谷区社会福祉協議会
事業：社会福祉

(単位：円)

勘定科目	当初予算額	前年度予算額	増減	備考
当期末支払資金残高(11)+(12)	9,689,000	8,620,000	1,069,000	

令和4年度 資金収支予算

令和4年4月

法人：社会福祉法人 世田谷区社会福祉協議会

事業：社会福祉

拠点：地域福祉推進事業

(単位：円)

勘定科目	当初予算額	前年度予算額	増減	備考
< 事業活動による収支 >				
< 収入 >				
会費収入	28,650,000	18,255,000	10,395,000	
社協会費収入	27,750,000	17,355,000	10,395,000	
利用会員会費収入	900,000	900,000	0	
寄附金収入	6,179,000	6,136,000	43,000	
経常経費寄附金収入	6,179,000	6,136,000	43,000	
経常経費補助金収入	426,455,000	402,843,000	23,612,000	
区補助金収入	394,583,000	373,197,000	21,386,000	
その他の補助金収入	1,766,000	3,078,000	△1,312,000	
共同募金配分金収入	30,106,000	26,568,000	3,538,000	
受託金収入	404,359,000	390,760,000	13,599,000	
区受託金収入	404,359,000	390,760,000	13,599,000	
事業収入	29,340,000	29,381,000	△41,000	
利用料収入	19,028,000	19,025,000	3,000	
広告料収入	232,000	100,000	132,000	
手数料収入	0	500,000	△500,000	
売上金収入	10,080,000	9,756,000	324,000	
負担金収入	564,000	604,000	△40,000	
負担金収入	564,000	604,000	△40,000	
受取利息配当金収入	565,000	1,440,000	△875,000	
受取利息配当金収入	565,000	1,440,000	△875,000	
その他の収入	319,000	349,000	△30,000	
受入研修費収入	138,000	138,000	0	
受取保険金収入	1,000	1,000	0	
雑収入	180,000	210,000	△30,000	
事業活動収入計(1)	896,431,000	849,768,000	46,663,000	
< 支出 >				
人件費支出	697,860,000	661,559,000	36,301,000	
役員報酬支出	250,000	0	250,000	
職員給料支出	295,022,000	283,087,000	11,935,000	
職員賞与支出	87,908,000	86,250,000	1,658,000	
非常勤職員給与支出	179,669,000	184,721,000	△5,052,000	
退職給付支出	48,006,000	24,212,000	23,794,000	
法定福利費支出	87,005,000	83,289,000	3,716,000	
事業費支出	97,195,000	83,621,000	13,574,000	
諸謝金支出	2,280,000	2,713,000	△433,000	
旅費交通費支出	989,000	914,000	75,000	
消耗器具備品費支出	7,737,000	7,049,000	688,000	
印刷製本費支出	2,056,000	1,890,000	166,000	
水道光熱費支出	4,178,000	4,123,000	55,000	
燃料費支出	15,000	0	15,000	
修繕費支出	327,000	326,000	1,000	
通信運搬費支出	10,406,000	9,475,000	931,000	
会議費支出	702,000	707,000	△5,000	
広報費支出	5,077,000	4,358,000	719,000	
業務委託費支出	20,642,000	8,090,000	12,552,000	

令和4年度 資金収支予算

令和4年4月

法人：社会福祉法人 世田谷区社会福祉協議会

事業：社会福祉

拠点：地域福祉推進事業

(単位：円)

勘定科目	当初予算額	前年度予算額	増減	備考
手数料支出	1,190,000	1,305,000	△115,000	
保険料支出	2,062,000	5,464,000	△3,402,000	
賃借料支出	594,000	411,000	183,000	
援護費支出	6,584,000	6,584,000	0	
原材料費支出	3,311,000	4,165,000	△854,000	
緊急援護費支出	850,000	850,000	0	
地区社協活動費支出	12,176,000	9,478,000	2,698,000	
協力会員活動費支出	16,018,000	15,718,000	300,000	
雑支出	1,000	1,000	0	
事務費支出	90,178,000	87,644,000	2,534,000	
福利厚生費支出	3,050,000	3,224,000	△174,000	
旅費交通費支出	3,453,000	3,545,000	△92,000	
研修研究費支出	470,000	420,000	50,000	
事務消耗品費支出	4,667,000	4,208,000	459,000	
印刷製本費支出	4,358,000	3,588,000	770,000	
水道光熱費支出	2,909,000	3,129,000	△220,000	
燃料費支出	175,000	193,000	△18,000	
修繕費支出	488,000	405,000	83,000	
通信運搬費支出	9,731,000	8,902,000	829,000	
会議費支出	108,000	95,000	13,000	
広報費支出	505,000	306,000	199,000	
業務委託費支出	18,506,000	16,697,000	1,809,000	
手数料支出	9,681,000	2,794,000	6,887,000	
保険料支出	1,428,000	3,084,000	△1,656,000	
賃借料支出	4,397,000	8,209,000	△3,812,000	
土地・建物賃借料支出	17,065,000	17,461,000	△396,000	
租税公課支出	3,990,000	3,898,000	92,000	
保守料支出	2,529,000	4,107,000	△1,578,000	
渉外費支出	1,390,000	1,480,000	△90,000	
諸会費支出	593,000	593,000	0	
謝礼金支出	625,000	1,245,000	△620,000	
雑支出	60,000	61,000	△1,000	
助成金支出	54,263,000	47,102,000	7,161,000	
地域支えあい活動助成金支出	20,710,000	22,003,000	△1,293,000	
福祉活動団体助成金支出	33,553,000	25,099,000	8,454,000	
事業活動支出計(2)	939,496,000	879,926,000	59,570,000	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△43,065,000	△30,158,000	△12,907,000	
< 施設整備等による収支 >				
< 収入 >				
施設整備等収入計(4)	0	0	0	
< 支出 >				
固定資産取得支出	660,000	220,000	440,000	
ソフトウェア取得支出	660,000	220,000	440,000	
施設整備等支出計(5)	660,000	220,000	440,000	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△660,000	△220,000	△440,000	
< その他の活動による収支 >				
< 収入 >				

令和4年度 資金収支予算

令和4年4月

法人：社会福祉法人 世田谷区社会福祉協議会

事業：社会福祉

拠点：地域福祉推進事業

(単位：円)

勘定科目	当初予算額	前年度予算額	増減	備考
積立資産取崩収入	41,786,000	31,209,000	10,577,000	
子ども福祉基金積立資産取崩収入	729,000	744,000	△15,000	
事業運営積立資産取崩収入	7,510,000	14,619,000	△7,109,000	
地域支えあい積立資産取崩収入	3,367,000	6,929,000	△3,562,000	
退職給付引当資産取崩収入	30,180,000	8,917,000	21,263,000	
事業区分間繰入金収入	6,382,000	9,412,000	△3,030,000	
収益事業区分間繰入金収入	6,382,000	9,412,000	△3,030,000	
拠点区分間繰入金収入	53,478,000	55,683,000	△2,205,000	
生活自立支援事業拠点区分間繰入金収入	46,576,000	50,540,000	△3,964,000	
権利擁護事業拠点区分間繰入金収入	6,902,000	5,143,000	1,759,000	
サービス区分間繰入金収入	114,342,000	131,635,000	△17,293,000	
法人運営事業サービス区分間繰入金収入	10,877,000	21,548,000	△10,671,000	
地域福祉事業サービス区分間繰入金収入	103,465,000	110,087,000	△6,622,000	
その他の活動収入計(7)	215,988,000	227,939,000	△11,951,000	
< 支出 >				
積立資産支出	55,956,000	75,265,000	△19,309,000	
事業運営積立資産支出	43,075,000	65,126,000	△22,051,000	
退職給付引当資産支出	12,881,000	10,139,000	2,742,000	
拠点区分間繰入金支出	729,000	1,374,000	△645,000	
生活自立支援事業拠点区分間繰入金支出	729,000	754,000	△25,000	
権利擁護事業拠点区分間繰入金支出	0	620,000	△620,000	
サービス区分間繰入金支出	114,342,000	131,635,000	△17,293,000	
法人運営事業サービス区分間繰入金支出	67,932,000	81,834,000	△13,902,000	
地域福祉事業サービス区分間繰入金支出	46,410,000	49,801,000	△3,391,000	
その他の活動支出計(8)	171,027,000	208,274,000	△37,247,000	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	44,961,000	19,665,000	25,296,000	
予備費支出(10)	10,000,000	10,000,000	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△8,764,000	△20,713,000	11,949,000	
前期末支払資金残高(12)	18,453,000	29,333,000	△10,880,000	
当期末支払資金残高(11)+(12)	9,689,000	8,620,000	1,069,000	

令和4年度 資金収支予算

令和4年4月

法人：社会福祉法人 世田谷区社会福祉協議会

事業：社会福祉

拠点：地域福祉推進事業

サ区：法人運営事業

(単位：円)

勘定科目	当初予算額	前年度予算額	増減	備考
< 事業活動による収支 >				
< 収入 >				
会費収入	8,299,000	2,017,000	6,282,000	
社協会費収入	8,299,000	2,017,000	6,282,000	
寄附金収入	47,000	641,000	△594,000	
経常経費寄附金収入	47,000	641,000	△594,000	
経常経費補助金収入	71,637,000	73,969,000	△2,332,000	
区補助金収入	69,891,000	69,891,000	0	
その他の補助金収入	1,566,000	3,078,000	△1,512,000	
共同募金配分金収入	180,000	1,000,000	△820,000	
事業収入	132,000	0	132,000	
広告料収入	132,000	0	132,000	
受取利息配当金収入	565,000	1,440,000	△875,000	
受取利息配当金収入	565,000	1,440,000	△875,000	
その他の収入	148,000	148,000	0	
受入研修費収入	138,000	138,000	0	
雑収入	10,000	10,000	0	
事業活動収入計(1)	80,828,000	78,215,000	2,613,000	
< 支出 >				
人件費支出	152,812,000	130,642,000	22,170,000	
役員報酬支出	250,000	0	250,000	
職員給料支出	62,599,000	63,720,000	△1,121,000	
職員賞与支出	18,346,000	18,536,000	△190,000	
非常勤職員給与支出	9,355,000	9,884,000	△529,000	
退職給付支出	48,006,000	24,212,000	23,794,000	
法定福利費支出	14,256,000	14,290,000	△34,000	
事業費支出	6,912,000	3,992,000	2,920,000	
消耗器具備品費支出	125,000	85,000	40,000	
通信運搬費支出	238,000	253,000	△15,000	
広報費支出	2,186,000	2,154,000	32,000	
業務委託費支出	4,136,000	1,500,000	2,636,000	
手数料支出	1,000	0	1,000	
賃借料支出	226,000	0	226,000	
事務費支出	23,120,000	24,162,000	△1,042,000	
福利厚生費支出	438,000	496,000	△58,000	
旅費交通費支出	834,000	865,000	△31,000	
研修研究費支出	400,000	350,000	50,000	
事務消耗品費支出	2,159,000	1,353,000	806,000	
印刷製本費支出	2,134,000	1,517,000	617,000	
水道光熱費支出	455,000	536,000	△81,000	
燃料費支出	80,000	50,000	30,000	
修繕費支出	151,000	162,000	△11,000	
通信運搬費支出	1,228,000	1,265,000	△37,000	
会議費支出	31,000	35,000	△4,000	
業務委託費支出	11,258,000	10,949,000	309,000	
手数料支出	1,164,000	561,000	603,000	
保険料支出	507,000	2,476,000	△1,969,000	

令和4年度 資金収支予算

令和4年4月

法人：社会福祉法人 世田谷区社会福祉協議会

事業：社会福祉

拠点：地域福祉推進事業

サ区：法人運営事業

(単位：円)

勘定科目	当初予算額	前年度予算額	増減	備考
賃借料支出	1,151,000	1,566,000	△415,000	
租税公課支出	17,000	17,000	0	
保守料支出	47,000	308,000	△261,000	
渉外費支出	465,000	555,000	△90,000	
諸会費支出	510,000	510,000	0	
謝礼金支出	91,000	591,000	△500,000	
事業活動支出計(2)	182,844,000	158,796,000	24,048,000	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△102,016,000	△80,581,000	△21,435,000	
< 施設整備等による収支 >				
< 収入 >				
施設整備等収入計(4)	0	0	0	
< 支出 >				
施設整備等支出計(5)	0	0	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
< その他の活動による収支 >				
< 収入 >				
積立資産取崩収入	41,786,000	31,209,000	10,577,000	
子ども福祉基金積立資産取崩収入	729,000	744,000	△15,000	
事業運営積立資産取崩収入	7,510,000	14,619,000	△7,109,000	
地域支えあい積立資産取崩収入	3,367,000	6,929,000	△3,562,000	
退職給付引当資産取崩収入	30,180,000	8,917,000	21,263,000	
事業区分間繰入金収入	6,382,000	9,412,000	△3,030,000	
収益事業区分間繰入金収入	6,382,000	9,412,000	△3,030,000	
拠点区分間繰入金収入	53,478,000	55,683,000	△2,205,000	
生活自立支援事業拠点区分間繰入金収入	46,576,000	50,540,000	△3,964,000	
権利擁護事業拠点区分間繰入金収入	6,902,000	5,143,000	1,759,000	
サービス区分間繰入金収入	67,932,000	81,834,000	△13,902,000	
法人運営事業サービス区分間繰入金収入	3,129,000	1,358,000	1,771,000	
地域福祉事業サービス区分間繰入金収入	64,803,000	80,476,000	△15,673,000	
その他の活動収入計(7)	169,578,000	178,138,000	△8,560,000	
< 支出 >				
積立資産支出	55,956,000	75,265,000	△19,309,000	
事業運営積立資産支出	43,075,000	65,126,000	△22,051,000	
退職給付引当資産支出	12,881,000	10,139,000	2,742,000	
拠点区分間繰入金支出	729,000	744,000	△15,000	
生活自立支援事業拠点区分間繰入金支出	729,000	744,000	△15,000	
サービス区分間繰入金支出	10,877,000	21,548,000	△10,671,000	
法人運営事業サービス区分間繰入金支出	3,129,000	1,358,000	1,771,000	
地域福祉事業サービス区分間繰入金支出	7,748,000	20,190,000	△12,442,000	
その他の活動支出計(8)	67,562,000	97,557,000	△29,995,000	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	102,016,000	80,581,000	21,435,000	
予備費支出(10)	10,000,000	10,000,000	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△10,000,000	△10,000,000	0	
前期末支払資金残高(12)	10,000,000	10,000,000	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	0	0	

※1：充当先変更

※2：障害者雇用減による障害者雇用調整金の減

※3：HPリニューアル作業委託の増

※4：社協事業保険の保険会社見直しによる保険料の減

令和4年度 資金収支予算

令和4年4月

法人：社会福祉法人 世田谷区社会福祉協議会

事業：社会福祉

拠点：地域福祉推進事業

サ区：地域福祉事業

(単位：円)

勘定科目	当初予算額	前年度予算額	増減	備考
< 事業活動による収支 >				
< 収入 >				
会費収入	20,351,000	16,238,000	4,113,000	
社協会費収入	19,451,000	15,338,000	4,113,000	
利用会員会費収入	900,000	900,000	0	
寄附金収入	6,132,000	5,495,000	637,000	
経常経費寄附金収入	6,132,000	5,495,000	637,000	
経常経費補助金収入	354,818,000	328,874,000	25,944,000	
区補助金収入	324,692,000	303,306,000	21,386,000	
その他の補助金収入	200,000	0	200,000	
共同募金配分金収入	29,926,000	25,568,000	4,358,000	
受託金収入	404,359,000	390,760,000	13,599,000	
区受託金収入	404,359,000	390,760,000	13,599,000	
事業収入	29,208,000	29,381,000	△173,000	
利用料収入	19,028,000	19,025,000	3,000	
広告料収入	100,000	100,000	0	
手数料収入	0	500,000	△500,000	
売上金収入	10,080,000	9,756,000	324,000	
負担金収入	564,000	604,000	△40,000	
負担金収入	564,000	604,000	△40,000	
その他の収入	171,000	201,000	△30,000	
受取保険金収入	1,000	1,000	0	
雑収入	170,000	200,000	△30,000	
事業活動収入計(1)	815,603,000	771,553,000	44,050,000	
< 支出 >				
人件費支出	545,048,000	530,917,000	14,131,000	
職員給料支出	232,423,000	219,367,000	13,056,000	
職員賞与支出	69,562,000	67,714,000	1,848,000	
非常勤職員給与支出	170,314,000	174,837,000	△4,523,000	
法定福利費支出	72,749,000	68,999,000	3,750,000	
事業費支出	90,283,000	79,629,000	10,654,000	
諸謝金支出	2,280,000	2,713,000	△433,000	
旅費交通費支出	989,000	914,000	75,000	
消耗器具備品費支出	7,612,000	6,964,000	648,000	
印刷製本費支出	2,056,000	1,890,000	166,000	
水道光熱費支出	4,178,000	4,123,000	55,000	
燃料費支出	15,000	0	15,000	
修繕費支出	327,000	326,000	1,000	
通信運搬費支出	10,168,000	9,222,000	946,000	
会議費支出	702,000	707,000	△5,000	
広報費支出	2,891,000	2,204,000	687,000	
業務委託費支出	16,506,000	6,590,000	9,916,000	
手数料支出	1,189,000	1,305,000	△116,000	
保険料支出	2,062,000	5,464,000	△3,402,000	
賃借料支出	368,000	411,000	△43,000	
援護費支出	6,584,000	6,584,000	0	
原材料費支出	3,311,000	4,165,000	△854,000	

令和4年度 資金収支予算

令和4年4月

法人：社会福祉法人 世田谷区社会福祉協議会

事業：社会福祉

拠点：地域福祉推進事業

サ区：地域福祉事業

(単位：円)

勘定科目	当初予算額	前年度予算額	増減	備考
緊急援護費支出	850,000	850,000	0	
地区社協活動費支出	12,176,000	9,478,000	2,698,000	
協力会員活動費支出	16,018,000	15,718,000	300,000	
雑支出	1,000	1,000	0	
事務費支出	67,058,000	63,482,000	3,576,000	
福利厚生費支出	2,612,000	2,728,000	△116,000	
旅費交通費支出	2,619,000	2,680,000	△61,000	
研修研究費支出	70,000	70,000	0	
事務消耗品費支出	2,508,000	2,855,000	△347,000	
印刷製本費支出	2,224,000	2,071,000	153,000	
水道光熱費支出	2,454,000	2,593,000	△139,000	
燃料費支出	95,000	143,000	△48,000	
修繕費支出	337,000	243,000	94,000	
通信運搬費支出	8,503,000	7,637,000	866,000	
会議費支出	77,000	60,000	17,000	
広報費支出	505,000	306,000	199,000	
業務委託費支出	7,248,000	5,748,000	1,500,000	
手数料支出	8,517,000	2,233,000	6,284,000	
保険料支出	921,000	608,000	313,000	
賃借料支出	3,246,000	6,643,000	△3,397,000	
土地・建物賃借料支出	17,065,000	17,461,000	△396,000	
租税公課支出	3,973,000	3,881,000	92,000	
保守料支出	2,482,000	3,799,000	△1,317,000	
渉外費支出	925,000	925,000	0	
諸会費支出	83,000	83,000	0	
謝礼金支出	534,000	654,000	△120,000	
雑支出	60,000	61,000	△1,000	
助成金支出	54,263,000	47,102,000	7,161,000	
地域支えあい活動助成金支出	20,710,000	22,003,000	△1,293,000	
福祉活動団体助成金支出	33,553,000	25,099,000	8,454,000	
事業活動支出計(2)	756,652,000	721,130,000	35,522,000	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	58,951,000	50,423,000	8,528,000	
< 施設整備等による収支 >				
< 収入 >				
施設整備等収入計(4)	0	0	0	
< 支出 >				
固定資産取得支出	660,000	220,000	440,000	
ソフトウェア取得支出	660,000	220,000	440,000	
施設整備等支出計(5)	660,000	220,000	440,000	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△660,000	△220,000	△440,000	
< その他の活動による収支 >				
< 収入 >				
サービス区分間繰入金収入	46,410,000	49,801,000	△3,391,000	
法人運営事業サービス区分間繰入金収入	7,748,000	20,190,000	△12,442,000	
地域福祉事業サービス区分間繰入金収入	38,662,000	29,611,000	9,051,000	
その他の活動収入計(7)	46,410,000	49,801,000	△3,391,000	
< 支出 >				

令和4年度 資金収支予算

令和4年4月

法人：社会福祉法人 世田谷区社会福祉協議会

事業：社会福祉

拠点：地域福祉推進事業

サ区：地域福祉事業

(単位：円)

勘定科目	当初予算額	前年度予算額	増減	備考
拠点区分間繰入金支出	0	630,000	△630,000	
生活自立支援事業拠点区分間繰入金支出	0	10,000	△10,000	
権利擁護事業拠点区分間繰入金支出	0	620,000	△620,000	
サービス区分間繰入金支出	103,465,000	110,087,000	△6,622,000	
法人運営事業サービス区分間繰入金支出	64,803,000	80,476,000	△15,673,000	
地域福祉事業サービス区分間繰入金支出	38,662,000	29,611,000	9,051,000	
その他の活動支出計(8)	103,465,000	110,717,000	△7,252,000	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△57,055,000	△60,916,000	3,861,000	
予備費支出(10)	0	0	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	1,236,000	△10,713,000	11,949,000	
前期末支払資金残高(12)	8,453,000	19,333,000	△10,880,000	
当期末支払資金残高(11)+(12)	9,689,000	8,620,000	1,069,000	

※1：充当先変更

※2：資源開発：買い物支援用移動販売車・バス借上げ
フードシェアリング：食品保管管理委託の増

※3：社協事業保険の保険会社見直しによる保険料の減

※4：前年度会費収入増による地区活動費の増

※5：ファミリーサポート：利用会員更新送付物の封緘封入・会員登録システムの改修委託の増

※6：クラウドシステム関連の賃借料及び保守料科目を手数料科目に変更

※7：クラウドシステム関連の賃借料科目を手数料科目に変更

※8：クラウドシステム関連の保守料科目を手数料科目に変更

※9：子供食堂推進補助金交付事業の助成金の増

令和4年度 資金収支予算

令和4年4月

法人：社会福祉法人 世田谷区社会福祉協議会

事業：社会福祉

拠点：生活自立支援事業

(単位：円)

勘定科目	当初予算額	前年度予算額	増減	備考
< 事業活動による収支 >				
< 収入 >				
会費収入	250,000	245,000	5,000	
社協会費収入	250,000	245,000	5,000	
寄附金収入	767,000	310,000	457,000	
經常経費寄附金収入	767,000	310,000	457,000	
經常経費補助金収入	20,619,000	11,169,000	9,450,000	
区補助金収入	20,419,000	10,969,000	9,450,000	
共同基金配分金収入	200,000	200,000	0	
受託金収入	313,336,000	240,638,000	72,698,000	
区受託金収入	258,028,000	220,430,000	37,598,000	
東社協受託金収入	55,308,000	20,208,000	35,100,000	
貸付事業収入	950,000	1,050,000	△100,000	
償還金収入	950,000	1,050,000	△100,000	
事業収入	6,000	6,000	0	
手数料収入	6,000	6,000	0	
事業活動収入計(1)	335,928,000	253,418,000	82,510,000	
< 支出 >				
人件費支出	201,800,000	144,026,000	57,774,000	
職員給料支出	60,964,000	49,159,000	11,805,000	
職員賞与支出	17,675,000	15,434,000	2,241,000	
非常勤職員給与支出	59,318,000	51,335,000	7,983,000	
派遣職員費支出	42,558,000	10,137,000	32,421,000	
法定福利費支出	21,285,000	17,961,000	3,324,000	
事業費支出	34,841,000	20,356,000	14,485,000	
諸謝金支出	11,905,000	9,370,000	2,535,000	
旅費交通費支出	2,398,000	2,644,000	△246,000	
消耗器具備品費支出	6,648,000	1,588,000	5,060,000	
印刷製本費支出	250,000	0	250,000	
燃料費支出	19,000	19,000	0	
修繕費支出	500,000	20,000	480,000	
通信運搬費支出	1,125,000	601,000	524,000	
会議費支出	472,000	205,000	267,000	
広報費支出	400,000	0	400,000	
業務委託費支出	6,897,000	1,658,000	5,239,000	
手数料支出	879,000	193,000	686,000	
保険料支出	424,000	533,000	△109,000	
賃借料支出	1,988,000	2,553,000	△565,000	
原材料費支出	756,000	756,000	0	
緊急援護費支出	180,000	216,000	△36,000	
事務費支出	51,770,000	37,480,000	14,290,000	
福利厚生費支出	758,000	708,000	50,000	
旅費交通費支出	1,956,000	1,600,000	356,000	
事務消耗品費支出	5,972,000	2,081,000	3,891,000	
印刷製本費支出	2,573,000	926,000	1,647,000	
水道光熱費支出	912,000	1,440,000	△528,000	
修繕費支出	49,000	41,000	8,000	

令和4年度 資金収支予算

令和4年4月

法人：社会福祉法人 世田谷区社会福祉協議会

事業：社会福祉

拠点：生活自立支援事業

(単位：円)

勘定科目	当初予算額	前年度予算額	増減	備考
通信運搬費支出	6,957,000	5,002,000	1,955,000	
業務委託費支出	9,690,000	1,509,000	8,181,000	
手数料支出	3,341,000	2,575,000	766,000	
賃借料支出	1,556,000	1,253,000	303,000	
土地・建物賃借料支出	11,318,000	13,295,000	△1,977,000	
租税公課支出	6,239,000	5,329,000	910,000	
保守料支出	441,000	1,713,000	△1,272,000	
諸会費支出	8,000	8,000	0	
貸付事業支出	1,170,000	1,270,000	△100,000	
貸付金支出	1,170,000	1,270,000	△100,000	
助成金支出	720,000	720,000	0	
修学費用給付金支出	720,000	720,000	0	
事業活動支出計(2)	290,301,000	203,852,000	86,449,000	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	45,627,000	49,566,000	△3,939,000	
< 施設整備等による収支 >				
< 収入 >				
施設整備等収入計(4)	0	0	0	
< 支出 >				
施設整備等支出計(5)	0	0	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
< その他の活動による収支 >				
< 収入 >				
積立資産取崩収入	220,000	220,000	0	
シルバー資金融資積立資産取崩収入	220,000	220,000	0	
拠点区分間繰入金収入	729,000	754,000	△25,000	
地域福祉推進事業拠点区分間繰入金収入	729,000	754,000	△25,000	
サービス区分間繰入金収入	2,369,000	53,000	2,316,000	
生活困窮者自立相談支援事業サービス区分間繰入金収入	2,369,000	53,000	2,316,000	
その他の活動収入計(7)	3,318,000	1,027,000	2,291,000	
< 支出 >				
拠点区分間繰入金支出	46,576,000	50,540,000	△3,964,000	
地域福祉推進事業拠点区分間繰入金支出	46,576,000	50,540,000	△3,964,000	
サービス区分間繰入金支出	2,369,000	53,000	2,316,000	
生活困窮者自立相談支援事業サービス区分間繰入金支出	2,369,000	53,000	2,316,000	
その他の活動支出計(8)	48,945,000	50,593,000	△1,648,000	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△45,627,000	△49,566,000	3,939,000	
予備費支出(10)	0	0	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	0	0	
前期末支払資金残高(12)	0	0	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	0	0	

令和4年度 資金収支予算

令和4年4月

法人：社会福祉法人 世田谷区社会福祉協議会

事業：社会福祉

拠点：生活自立支援事業

サ区：生活困窮者自立相談支援事業

(単位：円)

勘定科目	当初予算額	前年度予算額	増減	備考
< 事業活動による収支 >				
< 収入 >				
寄附金収入	767,000	310,000	457,000	
経常経費寄附金収入	767,000	310,000	457,000	
経常経費補助金収入	17,515,000	8,115,000	9,400,000	
区補助金収入	17,315,000	7,915,000	9,400,000	
共同募金配分金収入	200,000	200,000	0	
受託金収入	313,336,000	240,638,000	72,698,000	
区受託金収入	258,028,000	220,430,000	37,598,000	
東社協受託金収入	55,308,000	20,208,000	35,100,000	
事業活動収入計(1)	331,618,000	249,063,000	82,555,000	
< 支出 >				
人件費支出	198,696,000	140,962,000	57,734,000	
職員給料支出	60,964,000	49,159,000	11,805,000	
職員賞与支出	17,675,000	15,434,000	2,241,000	
非常勤職員給与支出	56,628,000	48,677,000	7,951,000	
派遣職員費支出	42,558,000	10,137,000	32,421,000	
法定福利費支出	20,871,000	17,555,000	3,316,000	
事業費支出	34,640,000	20,155,000	14,485,000	
諸謝金支出	11,905,000	9,370,000	2,535,000	
旅費交通費支出	2,398,000	2,644,000	△246,000	
消耗器具備品費支出	6,648,000	1,588,000	5,060,000	
印刷製本費支出	250,000	0	250,000	
燃料費支出	19,000	19,000	0	
修繕費支出	500,000	20,000	480,000	
通信運搬費支出	1,123,000	599,000	524,000	
会議費支出	472,000	205,000	267,000	
広報費支出	400,000	0	400,000	
業務委託費支出	6,897,000	1,658,000	5,239,000	
手数料支出	876,000	190,000	686,000	
保険料支出	424,000	533,000	△109,000	
賃借料支出	1,948,000	2,513,000	△565,000	
原材料費支出	756,000	756,000	0	
緊急援護費支出	24,000	60,000	△36,000	
事務費支出	51,715,000	37,430,000	14,285,000	
福利厚生費支出	733,000	680,000	53,000	
旅費交通費支出	1,952,000	1,596,000	356,000	
事務消耗品費支出	5,972,000	2,081,000	3,891,000	
印刷製本費支出	2,573,000	926,000	1,647,000	
水道光熱費支出	912,000	1,440,000	△528,000	
修繕費支出	49,000	41,000	8,000	
通信運搬費支出	6,933,000	4,986,000	1,947,000	
業務委託費支出	9,690,000	1,509,000	8,181,000	
手数料支出	3,339,000	2,573,000	766,000	
賃借料支出	1,556,000	1,253,000	303,000	
土地・建物賃借料支出	11,318,000	13,295,000	△1,977,000	
租税公課支出	6,239,000	5,329,000	910,000	

令和4年度 資金収支予算

令和4年4月

法人：社会福祉法人 世田谷区社会福祉協議会

事業：社会福祉

拠点：生活自立支援事業

サ区：生活困窮者自立相談支援事業

(単位：円)

勘定科目	当初予算額	前年度予算額	増減	備考
保守料支出	441,000	1,713,000	△1,272,000	
諸会費支出	8,000	8,000	0	
助成金支出	720,000	720,000	0	
修学費用給付金支出	720,000	720,000	0	
事業活動支出計(2)	285,771,000	199,267,000	86,504,000	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	45,847,000	49,796,000	△3,949,000	
< 施設整備等による収支 >				
< 収入 >				
施設整備等収入計(4)	0	0	0	
< 支出 >				
施設整備等支出計(5)	0	0	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
< その他の活動による収支 >				
< 収入 >				
拠点区分間繰入金収入	729,000	744,000	△15,000	
地域福祉推進事業拠点区分間繰入金収入	729,000	744,000	△15,000	
サービス区分間繰入金収入	2,369,000	53,000	2,316,000	
生活困窮者自立相談支援事業サービス区分間繰入金収入	2,369,000	53,000	2,316,000	
その他の活動収入計(7)	3,098,000	797,000	2,301,000	
< 支出 >				
拠点区分間繰入金支出	46,576,000	50,540,000	△3,964,000	
地域福祉推進事業拠点区分間繰入金支出	46,576,000	50,540,000	△3,964,000	
サービス区分間繰入金支出	2,369,000	53,000	2,316,000	
生活困窮者自立相談支援事業サービス区分間繰入金支出	2,369,000	53,000	2,316,000	
その他の活動支出計(8)	48,945,000	50,593,000	△1,648,000	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△45,847,000	△49,796,000	3,949,000	
予備費支出(10)	0	0	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	0	0	
前期末支払資金残高(12)	0	0	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	0	0	

- ※1：フードパントリー設置支援の補助金の増
- ※2：生活福祉資金特例貸付事業の受託金の増
- ※3：生困：新規ひきこもり支援（多機関協働事業）事業の職員研修講師謝礼金の増
- ※4：フードパントリー設置支援物品購入の増
- ※5：フードパントリー食品管理システム導入委託、ぶらっと事務所移転関係委託の増
- ※6：生活福祉資金特例貸付事業物品等購入の増
- ※7：ぶらっとパンフレット等印刷の増
- ※8：生活福祉資金特例貸付事業通信費の増
- ※9：ぶらっと新事務所の電話追加工事委託の増
- ※10：オンラインポータルサイト見直しによる保守の減

令和4年度 資金収支予算

令和4年4月

法人：社会福祉法人 世田谷区社会福祉協議会

事業：社会福祉

拠点：生活自立支援事業

サ区：貸付金等事業

(単位：円)

勘定科目	当初予算額	前年度予算額	増減	備考
< 事業活動による収支 >				
< 収入 >				
会費収入	250,000	245,000	5,000	
社協会費収入	250,000	245,000	5,000	
経常経費補助金収入	3,104,000	3,054,000	50,000	
区補助金収入	3,104,000	3,054,000	50,000	
貸付事業収入	950,000	1,050,000	△100,000	
償還金収入	950,000	1,050,000	△100,000	
事業収入	6,000	6,000	0	
手数料収入	6,000	6,000	0	
事業活動収入計(1)	4,310,000	4,355,000	△45,000	
< 支出 >				
人件費支出	3,104,000	3,064,000	40,000	
非常勤職員給与支出	2,690,000	2,658,000	32,000	
法定福利費支出	414,000	406,000	8,000	
事業費支出	201,000	201,000	0	
通信運搬費支出	2,000	2,000	0	
手数料支出	3,000	3,000	0	
賃借料支出	40,000	40,000	0	
緊急援護費支出	156,000	156,000	0	
事務費支出	55,000	50,000	5,000	
福利厚生費支出	25,000	28,000	△3,000	
旅費交通費支出	4,000	4,000	0	
通信運搬費支出	24,000	16,000	8,000	
手数料支出	2,000	2,000	0	
貸付事業支出	1,170,000	1,270,000	△100,000	
貸付金支出	1,170,000	1,270,000	△100,000	
事業活動支出計(2)	4,530,000	4,585,000	△55,000	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△220,000	△230,000	10,000	
< 施設整備等による収支 >				
< 収入 >				
施設整備等収入計(4)	0	0	0	
< 支出 >				
施設整備等支出計(5)	0	0	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
< その他の活動による収支 >				
< 収入 >				
積立資産取崩収入	220,000	220,000	0	
シルバー資金融資積立資産取崩収入	220,000	220,000	0	
拠点区分間繰入金収入	0	10,000	△10,000	
地域福祉推進事業拠点区分間繰入金収入	0	10,000	△10,000	
その他の活動収入計(7)	220,000	230,000	△10,000	
< 支出 >				
その他の活動支出計(8)	0	0	0	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	220,000	230,000	△10,000	
予備費支出(10)	0	0	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	0	0	

令和4年度 資金収支予算

令和4年4月

法人：社会福祉法人 世田谷区社会福祉協議会

事業：社会福祉

拠点：生活自立支援事業

サ区：貸付金等事業

(単位：円)

勘定科目	当初予算額	前年度予算額	増減	備考
前期末支払資金残高(12)	0	0	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	0	0	

令和4年度 資金収支予算

令和4年4月

法人：社会福祉法人 世田谷区社会福祉協議会

事業：社会福祉

拠点：権利擁護事業

サ区：成年後見推進事業

(単位：円)

勘定科目	当初予算額	前年度予算額	増減	備考
< 事業活動による収支 >				
< 収入 >				
寄附金収入	54,000	54,000	0	
経常経費寄附金収入	54,000	54,000	0	
経常経費補助金収入	25,031,000	25,916,000	△885,000	
区補助金収入	25,031,000	25,916,000	△885,000	
受託金収入	79,989,000	74,967,000	5,022,000	
区受託金収入	65,444,000	60,422,000	5,022,000	
東社協受託金収入	14,545,000	14,545,000	0	
事業収入	42,246,000	43,766,000	△1,520,000	
利用料収入	42,191,000	43,671,000	△1,480,000	
資料・図書等頒布収入	55,000	95,000	△40,000	
負担金収入	102,000	102,000	0	
負担金収入	102,000	102,000	0	
事業活動収入計(1)	147,422,000	144,805,000	2,617,000	
< 支出 >				
人件費支出	134,278,000	130,820,000	3,458,000	
職員給料支出	37,168,000	36,589,000	579,000	
職員賞与支出	10,810,000	10,703,000	107,000	
非常勤職員給与支出	68,967,000	66,919,000	2,048,000	
法定福利費支出	17,333,000	16,609,000	724,000	
事業費支出	11,611,000	11,698,000	△87,000	
諸謝金支出	6,886,000	6,888,000	△2,000	
旅費交通費支出	81,000	82,000	△1,000	
消耗器具備品費支出	137,000	142,000	△5,000	
印刷製本費支出	12,000	12,000	0	
通信運搬費支出	1,106,000	1,137,000	△31,000	
会議費支出	41,000	51,000	△10,000	
広報費支出	335,000	277,000	58,000	
業務委託費支出	924,000	924,000	0	
手数料支出	86,000	139,000	△53,000	
保険料支出	1,622,000	1,718,000	△96,000	
賃借料支出	333,000	280,000	53,000	
後見人活動費支出	48,000	48,000	0	
事務費支出	15,731,000	17,044,000	△1,313,000	
福利厚生費支出	692,000	686,000	6,000	
旅費交通費支出	792,000	1,802,000	△1,010,000	
研修研究費支出	4,000	20,000	△16,000	
事務消耗品費支出	1,671,000	1,807,000	△136,000	
印刷製本費支出	237,000	268,000	△31,000	
水道光熱費支出	647,000	758,000	△111,000	
修繕費支出	77,000	95,000	△18,000	
通信運搬費支出	856,000	917,000	△61,000	
会議費支出	1,000	1,000	0	
業務委託費支出	1,029,000	967,000	62,000	
手数料支出	2,689,000	560,000	2,129,000	
賃借料支出	1,520,000	2,101,000	△581,000	

令和4年度 資金収支予算

令和4年4月

法人：社会福祉法人 世田谷区社会福祉協議会

事業：社会福祉

拠点：権利擁護事業

サ区：成年後見推進事業

(単位：円)

勘定科目	当初予算額	前年度予算額	増減	備考
租税公課支出	5,337,000	5,085,000	252,000	
保守料支出	78,000	1,848,000	△1,770,000	
謝礼金支出	101,000	129,000	△28,000	
貸付事業支出	120,000	120,000	0	
貸付金支出	120,000	120,000	0	
助成金支出	1,825,000	1,490,000	335,000	
福祉活動団体助成金支出	25,000	50,000	△25,000	
区民後見人活動報酬助成金支出	1,800,000	1,440,000	360,000	
事業活動支出計(2)	163,565,000	161,172,000	2,393,000	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△16,143,000	△16,367,000	224,000	
< 施設整備等による収支 >				
< 収入 >				
施設整備等収入計(4)	0	0	0	
< 支出 >				
施設整備等支出計(5)	0	0	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
< その他の活動による収支 >				
< 収入 >				
積立資産取崩収入	23,045,000	20,890,000	2,155,000	
権利擁護推進基金積立資産取崩収入	23,045,000	20,890,000	2,155,000	
拠点区分間繰入金収入	0	620,000	△620,000	
地域福祉推進事業拠点区分間繰入金収入	0	620,000	△620,000	
サービス区分間繰入金収入	26,195,000	26,497,000	△302,000	
成年後見推進事業サービス区分間繰入金収入	26,195,000	26,497,000	△302,000	
その他の活動収入計(7)	49,240,000	48,007,000	1,233,000	
< 支出 >				
拠点区分間繰入金支出	6,902,000	5,143,000	1,759,000	
地域福祉推進事業拠点区分間繰入金支出	6,902,000	5,143,000	1,759,000	
サービス区分間繰入金支出	26,195,000	26,497,000	△302,000	
成年後見推進事業サービス区分間繰入金支出	26,195,000	26,497,000	△302,000	
その他の活動支出計(8)	33,097,000	31,640,000	1,457,000	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	16,143,000	16,367,000	△224,000	
予備費支出(10)	0	0	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	0	0	
前期末支払資金残高(12)	0	0	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	0	0	

※1：法人後見支援員旅費の支出方法変更による旅費の減

※2：クラウドシステム関連の賃借料及び保守料科目を手数料科目に変更

※3：クラウドシステム関連の保守料科目を手数料科目に変更

令和4年度 資金収支予算

令和4年4月

法人：社会福祉法人 世田谷区社会福祉協議会

事業：収益

拠点：自動販売機設置事業

サ区：自動販売機設置事業

(単位：円)

勘定科目	当初予算額	前年度予算額	増減	備考
< 事業活動による収支 >				
< 収入 >				
事業収入	8,556,000	11,770,000	△3,214,000	
販売手数料収入	8,556,000	11,770,000	△3,214,000	
事業活動収入計(1)	8,556,000	11,770,000	△3,214,000	
< 支出 >				
人件費支出	1,646,000	1,658,000	△12,000	
非常勤職員給与支出	1,415,000	1,427,000	△12,000	
法定福利費支出	231,000	231,000	0	
事務費支出	528,000	700,000	△172,000	
事務消耗品費支出	21,000	20,000	1,000	
印刷製本費支出	5,000	6,000	△1,000	
水道光熱費支出	14,000	18,000	△4,000	
修繕費支出	2,000	2,000	0	
通信運搬費支出	17,000	20,000	△3,000	
業務委託費支出	20,000	20,000	0	
手数料支出	25,000	15,000	10,000	
賃借料支出	13,000	27,000	△14,000	
租税公課支出	409,000	562,000	△153,000	
保守料支出	2,000	10,000	△8,000	
事業活動支出計(2)	2,174,000	2,358,000	△184,000	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	6,382,000	9,412,000	△3,030,000	
< 施設整備等による収支 >				
< 収入 >				
施設整備等収入計(4)	0	0	0	
< 支出 >				
施設整備等支出計(5)	0	0	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
< その他の活動による収支 >				
< 収入 >				
その他の活動収入計(7)	0	0	0	
< 支出 >				
事業区分間繰入金支出	6,382,000	9,412,000	△3,030,000	
社会福祉事業区分間繰入金支出	6,382,000	9,412,000	△3,030,000	
その他の活動支出計(8)	6,382,000	9,412,000	△3,030,000	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△6,382,000	△9,412,000	3,030,000	
予備費支出(10)	0	0	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	0	0	
前期末支払資金残高(12)	0	0	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	0	0	

※1：新型コロナウイルスの影響で売上が減少したことによる手数料単価の減

